



Sinfonia

シンフォニア

愛と平和を願ひ、歌う
日本が世界に誇るプリマドンナ

佐藤しのぶ

ニューイヤーに贈る
魅惑の世界

Close Up

ザ・シンフォニーホール
カウントダウン&ニューイヤーコンサート

大阪フィル70周年・ザ・シンフォニーホール35周年
大植英次指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団
「英雄」×「アルプス交響曲」 インタビュー

日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール VOL.1「皇帝」&「運命」

ほか

佐藤しのぶ

- 2 ザ・シンフォニーホール カウントダウンコンサート2017-2018
ザ・シンフォニーホール ニューイヤーコンサート 2018
4 ニューイヤーに贈る 佐藤しのぶ 魅惑の世界 インタビュー
5 シャルル・リシャル＝アムラン オール・ショパンプログラム「革命」 インタビュー
6 大阪フィル70周年×ザ・シンフォニーホール35周年特別コンサート
大植英次 指揮／大阪フィルハーモニー交響楽団「英雄」×「アルプス交響曲」 インタビュー
8 ザ・シンフォニーホール クリスマスオルガンコンサート2017 パッサン国際コンクール覇者 富田一樹登場!! インタビュー
9 三浦一馬 キンテート クリスマス・スペシャル・ナイト インタビュー
ミラノ大聖堂聖歌隊 クリスマス・コンサート
10 続 必聴!!ペーター・ヴェン3大ソナタ 関本昌平 ピアノ・リサイタル インタビュー
麻衣 コンサート2018 インタビュー
11 菅原洋一 コンサート ～ふりかえれば…ビューティフルメモリー～ インタビュー
長富彩 ピアノ・リサイタル vol.2 渾身!! ラフマニノフ インタビュー
12 川井郁子 シンフォニックバレンタインコンサート ～千年の恋がたり～ インタビュー
巨匠ギエルミ登場 パッサン名曲決定版
13 日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール VOL.1「皇帝」&「運命」 インタビュー
14 エリック・ハイドシェック with ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル
浅草オペラ100年 ああ 夢の街 浅草! -山田武彦と東京室内歌劇場-
懐かしのあの歌を一緒に歌おう!歌声ホールVol.7
16 ザ・シンフォニーホール弦楽ニューイヤーコンサート ～宮廷音楽の調べ～
ザ・シンフォニーホール ニューイヤー祝祭コンサート
The Symphony Hall Chamber Ensemble Vo.4
The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池寿人～ Vol.9
The Symphony Hall String Quintet Vol.3
The Symphony Hall String Quartet -ロシアの世界-
18 朝日放送主催公演・イベント情報
22 日本センチュリー交響楽団
24 welcome more musicians! 音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール
25 ホールトビックス
26 堀江政生のシンフォニア・アワー Vol.24
30 Concert Calendar 2017.11～2018.1
チケットご購入のご案内

11月のSinfonia会員先行予約

- 先行予約:11月23日(木) 10:00AM～
※Sinfonia会員先行予約期間中は、電話・WEBのみのご予約となります。
※ザ・シンフォニー チケットセンター窓口、館内プレイガイドでの販売はございません。
※Sinfonia先行期間中にご予約されたチケットは、すべて郵送でのお届けとなります。
●電話:ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
(10:00～18:00 火曜定休)
●WEB: <http://www.symphonycall.jp/>

シンフォニア会員登録方法
シンフォニア会員にご登録いただけますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼ WEBサイトからのご登録
ザ・シンフォニーホール ホームページ
<http://www.symphonycall.jp/> からご登録下さい。

▼ ハガキでのご登録
定型ハガキに右記の情報を記載いただき、62円切手を貼付の上、ポストに投函ください。
※手続き完了後、約2週間後会員登録のお知らせと、シンフォニア最新号をお送り致します。

※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。[@symphonycall.jp]をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

【お客様の個人情報の取り扱いについて】株式会社ザ・シンフォニーホールでは、次に掲げた内容にしたがって、個人情報の保護に努めてまいります。○お客様からご提供いただいた個人情報のについては、個人情報に関する法令、規範に厳格に管理いたします。○お客様からいただいた個人情報は、以下の目的のみに使用し、それ以外には一切使用いたしません。(1) シンフォニア会員様への情報誌「シンフォニア」および関連する印刷物の発送(2) ザ・シンフォニーホールで開催する事業のご案内(3) ホールなど施設の利用に関するご案内、ご連絡(4) ザ・シンフォニーホールの事業、サービスの開発・改善を目的とした調査・研究のためのアンケートの送付・分析・データ集積(5) チケット予約販売に伴う、ご本人確認およびご連絡(6) 株式会社ザ・シンフォニーホールに関するご案内の提供はご自身の同意でご本人様が行うものといたします。○お客様の個人情報を、適正かつ迅速に処理するため、その作業を外部の企業に委託して行うことがあります。その場合、委託先において個人情報が安全に管理されるよう適切に監督します。

切手 531-8501 大阪府北区大宮南 2丁目3番3号 ザ・シンフォニーホール 係

会員登録希望
1. お名前(フリガナ付)
2. 性別
3. 郵便番号
4. 住所
5. 電話番号
6. メールアドレス (メールマガジンの受取を希望の場合)

表紙の一枚「ニューイヤーに贈る 佐藤しのぶ 魅惑の世界」 ※記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。



アンダーソン、ガーシュウィン、バーンスタイン、チャップリン…
2018年のバレンタインデーの夜も、
大人の贅沢を味わう。

©井村重人

orchestra
Osaka Symphony Orchestra
大阪交響楽団

ライト・シンフォニック コンサート ～大人の贅沢・アメリカ～

ザ・シンフォニーホールと大阪交響楽団がお届けする
ライト・シンフォニック コンサートが、2017年に続き、
2018年もバレンタインデーに開催。
ソリストには、今回もジャズピアニストの新星 細川千尋が登場。
大阪交響楽団の色彩あふれるオーケストラ・サウンドに乗せて
ガーシュウィン、エリントン、バーンスタイン、チャップリンなどの
楽曲を鮮やかに描き出す。“懐かしいあの頃の思い出”が蘇る、
大人だからこそ味わい深いコンサートをお楽しみください。

pianist
Chihiro Hosokawa
細川千尋

発売中

[指揮] 松村秀明 [ピアノ] 細川千尋
[ドラム] 石川 智 [オーケストラ] 大阪交響楽団
[ナビゲーター] 羽川英樹

エリントン: A列車で行こう★
クロス: 映画「ミスター・アーサー」より「ニューヨーク・シティ・セレナーデ」★
エリントン: スウィングしなげりや意味がない
ガーシュウィン: サマータイム
ガーシュウィン: アイ・ガット・リズム
アンダーソン: フィドル・ファドル◆
アンダーソン: プリンク・プランク・プランク◆
アンダーソン: タイプライター◆
バーンスタイン: 映画「ウェストサイド物語」より「アメリカ」
チャップリン: 映画「ライムライト」より「エターナリー」
アームストロング: 映画「グッドモーニング、ベトナム」より「この素晴らしき世界」
ロータ: 映画「ゴッドファーザー」より 愛のテーマ
ブラウン: 映画「雨に唄えば」より「雨に唄えば」
(★ピアノ・ソロ ◆オーケストラのみ) ほか

2018.2/14(水) 7:00PM
S 5,400円 A 4,320円 (税込)
[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催] ザ・シンフォニーホール

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

2018.2.14.Wed



ザ・シンフォニーホール ニューイヤーコンサート 2018

幸せな1年を迎える幕開けにふさわしい、豪華絢爛のステージ！



The Symphony Orchestraによるダイナミックな演奏が、絢爛豪華なステージを展開。お客様を音楽の旅へとお連れします。



ロビーも新春ムードたっぷり！35周年のパネルなどが彩られたロビーには、門松、金屏風、樽酒などの装飾が登場！華やかにお客様をお迎えします。

ザ・シンフォニーホール カウントダウンコンサート2017-2018
2017.12/31(日) 10:00PM

ザ・シンフォニーホール ニューイヤーコンサート2018
2018.1/1(月・祝) 3:00PM

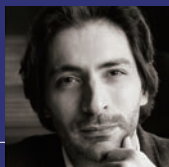
U.シュトラウスII: 喜歌劇「こもり」序曲
マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・アルスティーナ」より「間奏曲」
ビゼー: 歌劇「カルメン」より
プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」
バーンスタイン: 歌劇「キャンディード」より「庭を育てよう」ミュージカル・ソングより ほか

S 8,640円 A 6,480円 (税込)
[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催] ザ・シンフォニーホール [協力] 宝酒造株式会社

発売中

[オーケストラ] The Symphony Orchestra

[司会] 堀江政生(朝日放送アナウンサー)



ヤニック・パジェ
指揮



竹中優花
バレエ



武藤天華
バレエ



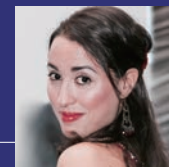
松田敏子
バレエ



片桐直樹
バリトン



ジェレミー・シュツ
テノール



アリマ・マンディ
メゾソプラノ



アンヌ・ロディエ
ソプラノ



澤内奈々
ソプラノ



石丸由佳
オルガン

ザ・シンフォニーホール カウントダウンコンサート 2017-2018

幻想的な光の大パノラマでサプライズ満載の年越しカウントダウン！



本場パリで活躍する歌手によるロマンチックなシャンソン、バレエの他、世界中で愛されているミュージカル・ソングをお届けします。



ステージでは豪快に鏡開きで、祝賀ムード全開！
終演後は、祝い酒をロビーにご用意いたします。



異空間へ誘われたかのような、煌びやかで迫力満点のプロジェクション・マッピングの演出は見ごたえたっぷり。年越しの瞬間のサプライズもお楽しみに！

客席を異次元の世界に誘う。カウントダウン、年越しの瞬間に何が起こるかは当日のお楽しみ！会場全体がひとつになって、新年を迎える喜びを分かち合う素敵なひとときになるに違いない。

現実から離れた夢の空間が大好評！着実にファンが定着

ロビーも祝賀ムードあふれる華麗な装飾でドレスアップ！35周年の記念パネル、金屏風、門松、フラワーアレンジメント、樽酒…、最高に贅沢な気分になりながら、振舞われる祝い酒を味わっていたきたい。

2年前、15年ぶりに「大阪に元気を！」と復活したカウントダウンコンサート&ニューイヤーコンサート。着実にファンが定着し、大晦日、元旦をザ・シンフォニーホールで優雅に音楽やダンスを楽しみながら過ごす方たちが増えている。テレビで紅白を見て、年越しソバを食べて…というスタンダードな過ごし方でもいいけれど、ちょっとおしゃれをして、ファンタスティックなステージ、美酒、ホルの空間を楽しんでいただきたい。終演後に初詣に繰り出す、初詣に行つてからコンサートを聴く、いずれも日常から離れた夢のような時間を過ごしながらか、新たな年へのエネルギーをチャージすることができるだろう。

(文 森岡 葉)

開館35周年を迎えたザ・シンフォニーホールの2017年を締めくくり、新たな年の幕開けを祝う「カウントダウンコンサート2017-2018」、そして「ニューイヤーコンサート2018」。年に一度の特別な日、華やかな歌やダンス、プロジェクション・マッピングによる幻想的な光の大パノラマ、サプライズ満載のステージが繰り広げられる。

今回のテーマは「—音楽で世界の旅へ—」。昨年に続いて今回もパリで活躍する実力派歌手たちが、関西主要オーケストラのコンサートマスターを中心に結成されたザ・シンフォニー・オーケストラのエレガントでダイナミックなサウンドと共に、「カルメン」「トゥーランドット」「椿姫」などの珠玉のオペラ、「ラ・ボエーム」「バラ色の人生」などの小粋なシャンソン、「オペラ座の怪人」「エビータ」「ウエストサイド物語」などのミュージカルナンバーを披露する。魅惑的なダンスも加わり、耳だけではなく視覚的にも豪華な感動と興奮のステージを楽しませてくれそう。

昨年大好評だったプロジェクション・マッピングはさらにパワーアップし、色彩鮮やかな光と映像が織りなす迫力満点の演出で、

音楽で世界の旅へ
豪華な感動と興奮を！

力強く、美しく。
愛と平和の大切さを歌う

ニューイヤーに贈る 佐藤しのぶ 魅惑の世界

Shinobu Sato

35周年を迎えたザ・シンフォニーホール。輝かしい未来に向けてニュー・イヤーのステージに登場するのは、世界を舞台に活躍するプリマドンナ、佐藤しのぶ。プログラムの前半はオペラ「カルメン」から、後半は心に沁みる美しい日本の歌の数々を披露する。

コンサートの幕を開ける《オペラ「椿姫」より 乾杯の歌》は、新春にふさわしい華やかな曲目。「椿姫」は、ヴィオレッタ役に抜擢され鮮烈なデビューを果たした思い出深い作品だ。そして《オペラ「カルメン」》から「ハバネラ」、「ホセとカルメンの二重唱」など、「テ



ノールの清水徹太郎氏と共に聴かせてくれる。オペラは人間のドラマ。愛、喜び、憎しみ、哀しみ、人間が持つ様々な感情を、鮮やかに描き出してくれることだろう。

後半は、團伊玖磨《花のまち》で始まる。終戦直後の日本に夢を与え、時を超えて歌い継がれてきた名曲だ。そして、寺島尚彦《さとうきび畑》、鈴木キサブロー《リメンバー》、前田憲男《約束》。いずれも戦争の惨禍を繰り返してはならないという共通のテーマを持ち、とくに《リメンバー》は、唯一の被爆国である日本から戦争と核兵器のない未来を希求するメッセージを発信したいという佐藤しのぶの願いに、作詞家で直木賞作家のなかにし礼氏が応えて生まれたオリジナル曲だ。

「小学5年生の時に広島市の平和記念資料館を訪れ、大きな衝撃を受けました。その後、声楽家という道を歩むことになりましたが、音楽を通して愛と平和の大切さを伝えたいと願っています。そんな私の想いを、なか

にしれさんと鈴木キサブローさんが素晴らしい曲にしてくださいました」

菅野よう子《花は咲く》は、東日本大震災の復興支援ソング。ペラルーシのサナトリウムで甲状腺癌の子供たちと触れ合った経験のある佐藤しのぶは、2011年の原発事故にも胸を傷める。様々な想いを込めて、悲しみを乗り越えて立ち上がる人々への応援歌を、透き通るように美しく、力強い歌声で聴かせてくれることだろう。

「新しい年を迎えるにあたって思うことは、とにかく平和な世界になってほしいということ。未来を担う世界中の子供たちが、飢えることなく、病むことなく、安心して夢を実現できる社会になるために、私に何ができるか、これからも考え続けたいと思います」

トークをまじえてハートフルなステージにしたいと語る佐藤しのぶ。愛と平和への想いをステージと客席が分かち合う素敵なコンサートになりそう

(文 森岡葉)

発売中

【ソプラノ】佐藤しのぶ
【テノール】清水徹太郎
【ピアノ】森島英子

ヴェルディ：オペラ「椿姫」より 乾杯の歌
ビゼー：オペラ「カルメン」より
前奏曲、ハバネラ、セギディリヤ、ホセとカルメンの二重唱、花の歌、カルメンの死
團伊玖磨：花のまち
寺島尚彦：さとうきび畑
鈴木キサブロー：Remember
前田憲男：約束
菅野よう子：花は咲く

2018.1/13(土) 2:00PM

全席指定 6,000円(税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

【お問合せ】エス・ビー・エス 06-6204-0412

【主催】エス・ビー・エス／
佐藤しのぶアートガーデン／
ザ・シンフォニーホール



情熱を秘めた穏やかな音色、再び

Charles
Richard
Hamelin

チケット発売

先行予約:11/23 (木)

一般発売:11/26 (日)

【ピアノ】シャルル・リシャル＝アムラン

ノクターン第20番 嬰ハ短調 遺作

即興曲第1番 変イ長調 op.29

即興曲第2番 嬰ハ長調 op.36

即興曲第3番 変ト長調 op.51

幻想即興曲 嬰ハ短調

エチュード ハ短調「革命」 op.10-12

ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」 op.53

バラード第1番 ト短調 op.23

バラード第2番 ヘ長調 op.38

バラード第3番 変イ長調 op.47

バラード第4番 ヘ短調 op.52

2018.5/12(土) 2:00PM

全席指定 4,320円(税込)

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

ショパン国際ピアノコンクール 第2位
2015年、ワルシャワを熱狂させた

シャルル・リシャル＝アムラン オール・ショパン プログラム 「革命」



ショパン国際ピアノコンクールのステージで初めてシャルル・リシャル＝アムランの演奏を聴いたとき、そのあたたかく特別な音、そして作曲家の想いをまるごと静かに受け入れるかのような包容力を感じる表現に、穏やかな気持ちで心が満たされるようだった。

リシャル＝アムランは、1989年、カナダ、ケベック州生まれ。4歳半のとき、アマチュアピアニストの父の手ほどきでピアノを始めた彼は、ゆつくりと着実にその音楽性を育んできた。自ら大器晩成型だという彼は、国際コンクールに参加したのも、25歳で第2位に入賞したモントリオール国際音楽コンクール(2014年)が初めてで、最近の若手ピアニストたちに比べれば、遅めのキャリアスタートといえる。そして

翌2015年、ショパン国際ピアノコンクールで第2位とソナタ賞を受賞し、一躍世界の注目を集めたのだった。

そんな彼が2018年5月、オール・ショパン・プログラムで、再びザ・シンフォニーホールのステージに立つ。作品の核心に迫るにはステージで弾くことが大切だという彼が、コンクール入賞以来、世界各地の名ホールで数々の経験を積み、ショパンの心により一層近づいた音楽を届けてくれることになる。

プログラムは、ノクターン第20番「遺作」や「幻想即興曲」、「革命のエチュード」や「英雄ポロネーズ」といった名曲に加え、ショパンがピアノで綴った物語詩といえる、全4曲のバラード。とくに、ポーランドの愛国詩人、アダム・ミツキエヴィチの作品から着想を得て書かれたとされる4つのバラードは、ピアニストがショパンのあらゆる想いをどのようにとらえているか、またそこに込められたドラマをいかに見事に表現できるかがありありと現れる、難しい

作品だ。

リシャル＝アムランの、内に秘めた情熱を徐々に解放してゆくような音楽性は、ショパンのバラードが持つ自然なドラマ性と見事にリンクするだろう。持前の柔らかい音色と、絶妙な音のコントロール力も、存分に活かされるに違いない。作曲家の喜怒哀楽、果てしなく広がる空想の世界を追体験できる時間に期待したい。

彼は、「単に印象的な演奏をすることに集中しすぎてしまえば、聴衆の記憶には残るかもしれないが、心を動かすことはできない」と語る。おそらくショパンの有名な小品を演奏するにあたっては、誠実に作品に向き合い、作曲家の真意を浮き彫りにする音楽を聴かせてくれるはずだ。

ピアニストの穏やかな人柄がそのまま音に現れるような表現、そしてあの特別な音色は、生で聴いてこそ。ぜひ会場で体験してほしい。

(文 高坂はる香)



©飯島 隆

前プロに「エロイカ」を持って来るコンサートは珍しいと思います。でも驚かそうとかそんな風な意味ではなくて、これは特別な演奏会にふさわしいプログラムだからだと考えています。ザ・シンフォニーホールは日本で初めてオーケストラのために造られたホールです。ものすごく研究して残響2秒という最高の響きを実現し

——その意味でも聴き逃せないコンサートになりそうです。お客さまにメッセージをお願いします。

プスのツークシュビツェという山の頂を目指した少年時代の彼の思い出なんです。それでR・シュトラウスはこの作品を生涯愛したそうです。ベートーヴェンにも「エロイカ」を一番気に入っていたという話がありますね。彼が『第九』を書いていた頃、友人のクフナーという詩人に訊かれてそう答えています。だからこのプログラムは「見離れているように見えて、同じ気持ちを表わしています。作曲家が一番気に入っていた、エールを贈る曲です。ただ調べようがないのでわかりませんが、おそらく『エロイカ』を最初に持つてくる演奏会というのは、日本では初めてだと思います。

大阪で記念の演奏ができることすれば、それは街と人を讃える意味でまず最初に『エロイカ』ではないかと。それから節目節目と申しましたが、アルプス交響曲は朝比奈先生が1968年にご自身の還暦祝いのコンサートでも指揮なさっています。私も今年還暦を迎えます。2018年3月22日は、私が還暦になって初めてザ・シンフォニーホールで演奏させていただきます。その時演奏するのがこの作品であるということにも、なにかご縁のようなものを感じています。（取材文 逢坂聖也／音楽ライター）



©飯島 隆

[指揮] 大植英次
[管弦楽] 大阪フィルハーモニー交響楽団

ベートーヴェン：交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」 op.55
R.シュトラウス：アルプス交響曲 op.64

2018.3/22(木) 7:00PM
S 6,480円 A 5,400円 B 4,320円（税込）
[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333
[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会
ザ・シンフォニーホール

発売中

からこの作品もまた、記念の年にふさわしい作品であると思っています。

——どちらがメインに来てもおかしくないような豪快な選曲だと思えます。大阪ならではのスケールの大きさを感じます。

2曲ともエールを贈る曲です。アルプス交響曲は頂上を目指す登山を描いているし『エロイカ』はナポレオンを描いた作品です。ベートーヴェンは後にナポレオンに失望したとも言わ

れています。作曲していた時は、まだナポレオンはフランス革命後を戦っていますから、エールを贈っているんです。

もうひとつ共通点があります。2004年に私がガスタイクでミューンヘン・フィルを振った時、楽屋にR・シュトラウスの家族が訪ねて来られまして、それでご縁ができて、いろいろと話をつかがった折に「本人が一番好きだったのはこのアルプス交響曲でした」とおっしゃったんです。R・シュトラウスが51歳の時の作品ですが、実はこれは14歳か15歳の頃、スイス・アル

オーケストラとホール、
そして大阪の街と人を讃える

大植英次 Interview

大阪フィル70周年×ザ・シンフォニーホール 35周年 特別コンサート
大植英次 指揮／大阪フィルハーモニー交響楽団

「英雄」 「アルプス交響曲」

大阪フィルハーモニー交響楽団70周年、ザ・シンフォニーホール35周年。
それぞれの歴史に大きな足跡を残した大阪フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、
大植英次が記念のコンサートを語る。

©飯島 隆

「英雄」も「アルプス交響曲」も
記念の年にふさわしい作品

——この記念のコンサートに演奏する「エロイカ」と「アルプス交響曲」についてうかがいたいと思います。なぜこのふたつの作品が選ばれたのですか？

私にとってザ・シンフォニーホールと言えば朝比奈隆先生です。ですから朝比奈先生なら何を演奏されるだろうかと、いろいろなことも考えました。1982年10月14日にザ・シンフォニーホールは朝比奈隆指揮、大阪フィルハーモニー交響楽団によるワグナーの『ニールンベルクのマイスタージンガー』で幕を開けました。でもこの時は全員招待制で、初めてこのホールがチケットを買っていただいたお客さまを迎えたのは2日後の16日なんです。そのお客さまの前で朝比奈先生と大阪フィルが演奏したのが、ベートーヴェンの交響曲第3番『英雄』（エロイカ）。それを考えるとこの曲は、ザ・シンフォニーホールの35周年にふさわしい作品だと思いました。

朝比奈先生はブルックナー指揮者として優れた存在でした。でも先生の音楽の心というのは実はドイツにあつたんです。ブルックナーはオーストリア人ですね。R・シュトラウスはドイツ人です。先生はそのR・シュトラウスのアルプス交響曲も節目節目でよく採り上げて来られました。大阪フィルの50周年記念演奏会、先生はアルプス交響曲を演奏なさっています。です

ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート 2017

バッハ国際コンクール覇者 富田一樹登場!!

**追加公演
決定!!**



伝えたいのは音のドラマ。
音楽がいきいきと
輝くところを
ぜひ聴いてほしい

Kazuki Tomita

富田一樹 (organ) Interview

ザ・シンフォニーホールのステージ上部に位置し、ひととき存在感を放つパイプオルガン。ホールを揺るがすような荘厳な響きから天使の合唱のような優しい響きまで、その多彩な音色は聴く者を少しのあいだ日常から離れた深い感動の世界へと誘ってくれる。

「クリスマスオルガンコンサート2017」では、このオルガン音楽の極限とも言える傑作の数々を残したJ.S. バッハの作品を中心に、近づくクリスマスにふさわしいバッハベルやシュベルトなどの作品をお届けする。オル

ガニストは「富田一樹。昨年7月、ドイツのライプツィヒで行われた「第20回バッハ国際コンクール」オルガン部門で日本人初の第1位に輝いた俊英だ。

「教会の電子オルガンに触れたことはありましたが、初めて本物のオルガンを弾いたのは中学3年生の時。パイプから響いてくる音の風や鍵盤の感触などすべてが新鮮でした」

富田一樹はそう語る。大阪府摂津市出身の29歳。大阪音楽大学オルガン専攻科、同専攻科オルガン専攻を経てドイツ、リュベック音楽大学大学院オルガン科で学んだ。この楽器に魅了された背景にはバッハへの深い傾倒があったという。

「オルガンを好きになったきっかけがバッハでした。研究するにつれてどんどん好きになり、この作曲家は一生かかって取り組む甲斐があると感じました。バッハの音楽は奥が深く、数学的な緻密さで書かれている。この人の作品の中には宇宙があつて、彼はそのすべてを知っているのではないか。そんなことをよく考えます」

【オルガン】 富田一樹

J.S. バッハ: バストラーレ BWV590/
J.S. バッハ: いざ来ませ、異邦人の救い主
BWV659/バッハベル: 高き天より我
来たれり/シュベルト: アヴェ・マリア/ア
ルビノーニ: アダージョ/J.S. バッハ: G線
上のアリア/J.S. バッハ: 前奏曲とフーガ
ハ長調 BWV547/クリスマスソング

2017.12/21(木) — 追加公演!
7:00PM

2017.12/23(土・祝) — 残席わずか!
7:00PM

全席指定 2,000円(税込)
[ご予約・お問合せ]
ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333
[主催]ザ・シンフォニーホール

「『バッハと北ドイツのオルガン音楽』はオルガニストとしての彼のテーマであるという。一方で「聴かれる音楽」としてのバッハのオルガン作品を、難しく考える必要はまったくなく、と富田は語る。それよりも「音楽がいきいきと輝くところをぜひ聴いてほしい」と続ける。

「僕はオルガニストとしてはかなり演奏に抑揚をつけるタイプです。仲間からは「大げさ」と言われることもあるのですが、僕が伝えたいのは技術や理論ではなくて、それを通して描かれる音のドラマ。音楽ができるだけ表情豊かに、お客さまに心地よく届くことが大切だと思っています。今回のクリスマスコンサートにはどなたにも親しみやすい作品を揃えました。バッハやバッハベルが編曲した賛美歌では、まさに教会の清らかな雰囲気を感じ取っていただけたと思います。多くの人に聴いていただけてオルガンという楽器の魅力を知ってもらえればと思っています」

(取材文 逢坂聖也/音楽ライター)

三浦一馬 キンテート クリスマス・スペシャル・ナイト

バンドネオンの俊才と5人の精鋭が今年も12月の大阪に集結!!



三浦一馬 (バンドネオン)



石田泰尚 (ヴァイオリン)



山田武彦 (ピアノ)



大坪純平 (エレキギター)



高橋洋太 (ベース)



クリストファー・ハーディ
(バーカッション)

「この話に続き、グルメでもある山田は、『大阪は、ホールの美しい音響や終演後の食事もある大きな楽しみのひとつ(笑)』とコメント。すると、残りの4人も、ザ・シンフォニーホールの印象やお気に入りのグルメスポットを教えてください。

「大ホールなのに客席が近く、一体感と緊張感がありますね。あと、ホールの傍にある『上等カレー』(生卵入り)は最高です!」(石田)

「アメリカ生まれの彼は、1989年から日本を拠点にしているので、語学の問題も大丈夫(笑)。また、ハンドドラム(中近東、アフリカ、ラテンなどの打楽器)のスペシャリストで、レパトリもクラシックからジャズ、R & B、ヒップホップ、ポップ、現代と、実に柔軟で幅広いので、僕たちとの共演もきつとうまくいくはず。彼のソロCD & DVD『タッチ』がビクターからリリースされているので、聴き手の方々には、予習も兼ねて視聴をおすすめします」

バンドネオン奏者の三浦一馬と山田武彦、石田泰尚、大坪純平、高橋洋太、クリストファー・ハーディによる「キンテート」(タンゴの革命児・ピアソラのライブにおける基本形)をお届けする前半のガッシュウインの話は、前号でご紹介した通り。後半は、大坪がクリストファー・ハーディ(Dr.)と交差し、三浦の十八番でもあるピアソラの名曲をお届けするが、出演者の大半がハーディとは初共演。唯一共演歴があるのが山田だという。

「自分はエレキギターを弾くので、今回もセッティングに命をかけます。大阪で毎回うかがうのは、『元祖串カツ』のだるまです」(大坪)

「伝統と歴史が感じられる大好きな空間です。聴き手の皆さんの集中力と熱気も素晴らしいと思います。大阪の食事で絶対に外せないのは肉吸い(笑)」(高橋)

「高橋さんも仰る通り、ホールにも聴き手にも、独特の品を感じますね。そして僕のお気に入り、天然温泉の出る『ホテル阪神』と、ホール近くの『ガード下』にあるたこ焼き屋さんです!!」(三浦)

発売中

ガーシュウィン:スワンダル/誰か私を見守って/サマータイム/私の彼氏/魅惑のリズム/ラブソディ・イン・ブルー/「ガール・クレイジー」序曲
ピアソラ:デカリシモ/プエノスアイレスの冬/プエノスアイレスの夏/天使へのイントロダクション/天使のミロンガ/天使の死

2017.12/9(土) 7:00PM

全席指定 4,000円(税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] テレビマンユニオン/ザ・シンフォニーホール

(取材・文 渡辺謙太郎)

ミラノ大聖堂聖歌隊 クリスマス・コンサート

[合唱] ミラノ大聖堂聖歌隊
[指揮者] クラウディオ・リヴァ
[オルガン] アレッサンドロ・ジュリーニ

発売中

公現祭の晩課の賛歌「いと高きものよ、輝かせ」/主日ミサ通常唱のグロリア/レミジオン・ツィットカータ(オルガン独奏)/もし奇跡を求めるなら/フェリックス・メンデルスゾーン:バルトルディ応唱と賛歌 op.121(合唱とチェロ)/シャルル・グノー:「アヴェ・マリア」/セザール・オーギュスト・フランク:「天使のパン」 ほか

2017.12/5(火) 7:00PM

全席指定 4,000円(税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] アルス東京/ザ・シンフォニーホール

1000年以上の歴史を持つ
聖なる歌声



イタリア・ミラノの象徴であるミラノ大聖堂は、世界最大級のゴシック建築であり、500年もの歳月をかけて1813年に完成した。今回、初めてザ・シンフォニーホールへ来演するミラノ大聖堂聖歌隊は、大聖堂建立の14世紀を起源とする、ミラノで最も古い歴史を持つ文化団体である。

本公演のプログラムのメインは、聖歌隊が今日まで伝統を守り歌い継いできた西洋音楽の源とされる「グレゴリオ聖歌」。「アンブロジーノ聖歌」。1000年以上の歴史を持つ祈りの歌声が天上から降り注ぎ、厳かな喜びの時間をお客さんにもたらしていく。

後半は、グノーの「アヴェ・マリア」、フランクの天使のパン、メンデルスゾーンの宗教曲などに加え、パイオルガンの華やかで荘厳な響きやチェロなども加わり、クリスマスムードを楽しめる構成となっている。

聖歌隊たちは日常的にドウオモでのミサに参加しているため、来日スケジュールの調整が難しく、今回はとても貴重な来日公演となる。この機会に、中世ヨーロッパの伝統の響きに身をゆだねてみてはいかがだろうか。



60周年の私からあなたへ 菅原洋一コンサート ～ふりかえれば…ビューティフルメモリー～

歌手生活60周年、人に喜ばれる歌を届けるために

発売中

【出演】菅原洋一 桑山哲也トリオ 菅原英介

知りたくないの／ビューティフルメモリー／忘れな草をあなたに／見上げてごらん夜の星を／この街で／酒と泪と男と女／テネシーワルツ ほか

2018.1/14(日) 2:00PM

全席指定 6,000円(税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 【お問合せ】エス・ビー・エース 06-6204-0412

【主催】エス・ビー・エース／ザ・シンフォニーホール

甘くてやさしい歌声と穏やかな笑顔で「知りたくないの」が大ヒットして以降も、勢力的に舞台上に立ち続ける菅原洋一が、2018年1月、ザ・シンフォニーホールに登場する。現在菅原は、歌手生活60周年のメモリアルイヤーの真っ最中。

「60年、世間から注目を浴びたり、人気が落ち着いたり、いろんな時期がありました。でも、歌手をやめようと思ったことは一度もないんですよ。コンサートで拍手をもらったり、あなたの歌が励みなんです。とファンの方に言われると嬉しくなっちゃってまた歌いたくなるんです。若い頃は、この曲はもったいなく歌ってみよう、とか自分のために歌ってたところもあったと思うんです。でも、今は人に喜ばれるために歌ってます。それが大事だと、10年前、やっと気づいたんです(笑)」

人に喜ばれる歌を届けるために、菅原が現在も続けている流儀がある。それは、本番前のリハーサルを短縮せず、本番同様の時間をかけて当日の演目を再現することだ。

「みなさんに観ていただく前に、もう1本コンサートを演るようなもので、疲れますけども(笑)。でも、そこで僕が本気で歌っていれば、今日の菅原はやる気だな、というのがバンド、その日の照明や音響チームに伝わりますから。そういう心と心のつながりがいいものを創り、それが来てくれたお客さんにも伝わると思っています」

作品と違い、コンサートはこうした人と人がつながり、共鳴しあって創り上げていくもの。だから、いい歌が届けられたときは当然、客席の歓声や拍手も倍増する。

「僕のファンは他の方と比べて、とても大きな拍手を下さる。それは僕の誇り。歌手冥利に尽きますね。なので、当日は歌を聴きながらいろんな思いを巡らせて楽しんでらっしゃって。ついでに拍手ももらえたら最高です」

(取材文 東條祥恵)

渾身!! ラフマニノフ 長富 彩 ピアノ・リサイタル vol.2

ラフマニノフの多彩な魅力に迫るリサイタル

発売中

【ピアノ】長富 彩

オール・ラフマニノフ・プログラム:絵画的練習曲《音の絵》op.33-1／絵画的練習曲《音の絵》op.39-1／バガニニの主題による狂詩曲 op.43 より 第18変奏／ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 op.36 ほか

2018.1/13(土) 7:00PM

全席指定 2,500円(税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【お問合せ】テレビマンユニオン 03-6418-8617 【主催】テレビマンユニオン／ザ・シンフォニーホール



©山田 翔

長富彩は昨年9月に大阪交響楽団と演奏し、ザ・シンフォニーホールへのデビューを果たした。また、今年6月にはベートーヴェンとリストの作品によるリサイタルを開催し、好評を博す。

「なんといっても、響きです。1音目を出した瞬間に、自分が思っていた音が返ってくるのです。そして、私とホールとお客さまが「一体化した感覚を得ることができました」

そして来年1月、オール・ラフマニノフ・プログラムを披露する。ラフマニノフについて、「リストと並んでとても好きな作曲家」であり、「胸のえぐられるような彼の音楽が好き」と長富は語る。しかしこのプログラムが決まるまでには、紆余曲折があった。

「デビュー以降、超絶技巧のピアノリストとの印象を持たれていました。プレッシャーを感じながら取り組んでいるうちに、ラフマニノフの演奏が手になじまなくなってしまう。しばらく距離を置いていたのです。最近になって、ラフマニノフに限らず演奏に対する自信を持つことができるようになり、ここでもう一度挑戦したいと思いました」

プログラムは、実に多彩だ。

「絢爛豪華な超絶技巧の練習曲に始まり、歌曲を原曲とする「ひなぎく」、みなさまがよくご存じの《バガニニの主題》による狂詩曲から第18変奏、そして「ザ・ラフマニノフ」ともいふべきずしりとした《ピアノ・ソナタ第2番》や《楽興の時》など、ラフマニノフをいろんな側面から迫るというコンセプトでプログラムを組みました」

リサイタルの意気込みをこう述べる。

「ラフマニノフの叙情性、ロシアの切なく冷たい空気が感じられるプログラムです。ピアノ・ソナタも美しく聴こえるホールですので、ただただ感じてほしい。風景を音で表現し、てゆく、とは目標のひとつです」

(取材文 道下京子)



続 必聴!! ベートーヴェン 3大ソナタ 「田園」「テンペスト」「ワルトシュタイン」 関本昌平 ピアノ・リサイタル

ベートーヴェンの人間性と芸術感に迫る

発売中

【ピアノ】関本昌平

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第15番 二長調 op.28 「田園」／ピアノ・ソナタ 第17番 二短調 op.31-2 「テンペスト」／ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 op.53 「ワルトシュタイン」

2018.2/18(日) 2:00PM

全席指定 3,240円(税込)

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 【主催】ザ・シンフォニーホール

関本昌平は今年2月に「ベートーヴェン」悲愴「月光」「熱情」の3大ソナタに挑んだ。

「小さな頃からの憧れのホールでリサイタルを開催でき、とても嬉しく思いました。お客さまの聴いている集中力とともに、音楽を創り上げてゆくことができました」

そして、次なるベートーヴェンのピアノ・ソナタによるリサイタルが決定した。プログラムは第15番「田園」、第17番「テンペスト」、第21番「ワルトシュタイン」とベートーヴェン中期を中心とした傑作が並ぶ。

「ベートーヴェンが難聴に苦しみ、ハイリゲンシュタットの遺書が書かれた後の作品です。「田園」は、伝統的なソナタのスタイルに回帰しているような感じもありますが、その中で新たな試みも行なっています。この曲の牧歌的な楽想は、第28番や第30番といった後期のソナタの雰囲気にも通じます。また、「テンペスト」のレチタティーヴォでのペダル指示などには、耳が聴こえないがゆえの想像力のようなものを感じます。そして、ベートーヴェンの音楽には意外性があります。「テンペスト」の不吉な出だしやレチタティーヴォなど、どうなるのだろうと思わせて、その雲間気を壊してしまいます」

いま、なぜベートーヴェンなのか？

「ベートーヴェンは様々な苦悩や問題乗り越え、自分の芸術を残すことを使命に生きました。信念を持って生き抜いた姿勢はすごいんです。それゆえ演奏家は、自分の解釈と強い信念をもつてそれを音にしないと、説得力のある演奏はできないと思います」

リサイタルにかける意気込みについては。

「楽譜の裏側をいかに読めるかが、その作品を深く理解することにつながります。ベートーヴェンの人間性や芸術観を研究してそれを表現することで、説得力のある演奏になると信じています」

(取材文 道下京子)

麻衣 コンサート2018

あの「ナウシカ・レクイエム」が大阪上陸!
久石譲を父に持つ麻衣、初登場!

発売中

【歌】麻衣 【ピアノ】菊池亮太 【コーラス】リトル・キャロル

ナウシカレクイエム～王蟲との交流(映画「風の谷のナウシカ」)／Dreamland(中部電力CMソング)／小さな写真／ひまわりの家の輪舞曲(映画「崖の上のポニョ」)／君をのせて(映画「天空の城ラピュタ」の主題歌)／Stand Alone／山田耕祥メドレー ほか

2018.1/28(日) 2:00PM

全席指定 3,000円(税込)

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】テレビマンユニオン／ザ・シンフォニーホール



「クラシックでもポップスでもない、麻衣というジャンルにずっといたい」と軽やかに澄んだ声で語る麻衣。作曲家の久石譲を父に持ち、2歳でピアノを始め6歳の頃からNHK東京児童合唱団に所属、映画「風の谷のナウシカ」の主題歌「ナウシカ・レクイエム」で日本中に驚きと癒しを与えたのはわずか4歳の頃だった。

その透明感と存在感を併せ持つ歌声で、数々のCMソングや映画主題歌の歌唱をはじめ、童謡や唱歌を中心としたコンサートや能とのコラボレーション舞台など、新たな表現にも精力的に取り組んでいる。そんな麻衣にとって、ザ・シンフォニーホールのステージには特別な想いがあるという。

「父の開催するジルベスタコンサートに1度参加させてもらったことがあるんですけど、そのときがちょうどザ・シンフォニーホールではなく別の会場だったんです。だから、私はこのままザ・シンフォニーホールのステージを踏めることがないのかな、って思っていたので、今回「コンサートができることになり、すごくうれしいです」と語る。そして、「他のアーティストの方からもこのホールが大好きだ」というお話をよく聞くんです。みんなに愛されているホールなんだってこそその想いを明かしてくれた。

そうして迎える待望のステージ。現段階での構想は？

「この光栄な機会に皆さんをがっかりさせないようなプログラムにしたいので、私の名刺代わりみたいな曲たちと、自分のルーツを知っていただきたいです。リトル・キャロルとの合唱のアレンジは全て新しいものにして、現代音楽的なものも取り入れてみようと思っています。たくさんの方に歌の響きや歌の力を聴いていただきたいですね。寒い時期ですが、お待ちしております」

(取材文 望木綾子)



川井郁子 シンフォニック バレンタイン コンサート ～千年の恋がたり～

情熱と官能の名曲で綴る

バレンタインコンサートが今年も実現!!

川井郁子 (violin) Interview

《愛の喜び》《チャールダーシュ》のようなヴァイオリン曲の定番や、《ボレロ》《ある晴れた日に》のような名曲のアレンジ、さらに川井の十八番《レド・ヴァイオリン》《宇宙戦艦ヤマト》なども並ぶ前半。彼女が信頼を寄せる塩入俊哉の華麗でロマンティックなキーボードや、大阪芸大の教え子たちで構成される弦楽五重奏らとともに、各曲を持ち前の情熱的な音色と官能的な歌い回しで織り上げることだろう。

これに続く後半の演目が、公演タイトルでもある《千年の恋がたり》。林真理子の小説『源氏がたり』を原作に、川井が作・編曲した作品で構成される『源氏物語』の音楽舞台(約45分)で、川井のヴァイオリン&語り、弦楽器や和楽器(尺八、太鼓)の共演でお届けする。

「太鼓の吉井盛悟さんは、太鼓芸能集団・鼓童のメンバーでもある名手で、今回は演出も手がけてくださいます。この舞台は2016年に東京で2回上演しているのですが、関西では今回が初めて。昔から林さんの『源氏がたり』が大好きで、フィギュアスケートへの提供曲などで和楽器と共演する機会にも恵まれたことが、創作のきっかけになりました。音楽は約6〜7割がオリジナルで、残りは《さくらさくら》などの名曲をアレンジしたものでお贈りする予定です。

発売中

【ヴァイオリン】川井郁子 【ピアノ】塩入俊哉 弦楽合奏団

スタイナー・タラのテーマ～映画「風と共に去りぬ」より～/ビゼー 歌劇「カルメン」よりハバネラ/宮川泰 交響組曲「宇宙戦艦ヤマト」/ガルドール・ウナ・カペーサ/ラヴェル:ボレロ/ロドリゴ:恋のアランフェス～レドヴァイオリン～/モンティ:チャールダーシュ/クライスラー:愛の喜び/フランシス・レイ:ある愛の詩/ブッチーニ:ある晴れた日に～オペラ「蝶々夫人」より～ ほか

2018.2/12(月・祝) 3:00PM

S 5,400円 A 4,320円(税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]アイケイ・オフィス/ザ・シンフォニーホール

(取材文 渡辺謙太郎)

す。自分が舞台で台詞を喋るのは今回が初挑戦ですが、音楽の力に導かれて台詞にも自然と心がこもりますね。また、そのおかげで音楽の輝きも増してゆくことを経験し、自分に向いているのかもと思いました」

主人公・光源氏を巡って、多くの魅力的な女性が登場する『源氏物語』。「女性の切なさや嫉妬が目に描かれたこの物語は、自分がとても入りやすい世界観」と語る川井に好きな登場人物を尋ねると、次のような答えが。

「光源氏の最も早い恋人の一人で、なかなか素直になれない六条御息所のような部分は自分の一部にあると思いますし(笑)、母親になった現在、源氏の一人娘を産んだ明石の君の優しさにとっても共感しますね」

【オルガン】ロレンツォ・ギエルミ

J.S.バッハ:前奏曲とフーガ ハ長調 BWV531/ヨハン・バッハ:ベル・チャコナ ヘ短調/ヨハン・バッハ:「高き天より、われは来たり」/J.S.バッハ:前奏曲とフーガ ニ短調 BWV539(フーガは無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 BWV1001 第2楽章)/J.S.バッハ:コラール「おお人よ、汝の罪の大いなるを嘆け」 BWV622/J.S.バッハ:フーガ ト短調 BWV578/J.S.バッハ:協奏曲 ト長調 BWV592(原曲: J.エルンスト、ヴァイオリン協奏曲)/J.S.バッハ:トッカータとフーガ ニ短調 BWV565 ほか

2018.5/12(土) 7:00PM

全席指定 3,240円(税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

チケット発売

先行予約:11/23(木)

一般発売:11/26(日)

巨匠ギエルミ登場 バッハ名曲決定版

大人気パイプオルガンコンサート
巨匠が奏でるバッハ

プログラムなどを通じてパイプオルガンの魅力をお伝えしてきました。そして2018年、ついにオルガンの巨匠ロレンツォ・ギエルミが登場します。

プログラムには、オルガン曲の代名詞といえるJ.S.バッハの「フーガ」短調 BWV578「トッカータとフーガ」二短調 BWV565などの名曲ばかり。まさにバッハ名曲決定版! バッハ作品解釈の研究者としても名を馳せるなど、バッハを知り抜いた巨匠ギエルミによる味わい深い演奏は、心を揺さぶり、感動を与えてくれることでしょう。同じオルガン、同じ曲であっても、オルガニストによって異なる、パイプオルガンの音色。ぜひ、ギエルミの世界をお楽しみください。



2014年に「クリスマスオルガンコンサート」が誕生して以来、毎回大好評を博しているザ・シンフォニーホールのオルガンコンサート。ホルンの世界的名手、ラデク・バボラークとの共演、「3大アヴェ・マリア」やJ.S.バッハの名曲選、プロジェクションマッピングを駆使した親しみやすい映画音楽プログラムなどを通じてパイプオルガンの魅力をお伝えしてきました。そして2018年、ついにオルガンの巨匠ロレンツォ・ギエルミが登場します。

日本センチュリー交響楽団×
ザ・シンフォニーホール
コンサートシリーズ始動!

日本センチュリー交響楽団× ザ・シンフォニーホール VOL.1 「皇帝」&「運命」



飯森 範親

©山岸 伸



清水和音

©Mana Miki

清水和音 (piano) Interview



日本センチュリー交響楽団

©S.yamamoto

清水和音にとって、ベートーヴェンは特別な作曲家だ。「年を重ねて昔ほどなんでも弾けるわけがなくなっても、最後まで弾き続けたい」と感じるのは、彼の作品だという。

今度の公演では、飯森範親氏指揮の日本センチュリー交響楽団と『皇帝』を演奏する。

「ベートーヴェンの作品が持つエネルギーは、本当に強い。それは彼自身がいっぱい持っている。喜び哀楽がはつきりしているだけに、弾き手はしっかりと感情を制御しなくてははいけません。とくに『皇帝』のような作品は、自分の

日本センチュリー交響楽団首席指揮者 飯森範親、日本センチュリー交響楽団、ザ・シンフォニーホールの企画のもと、新たなコンサートシリーズが、2018年、スタートします。

このシリーズは、本公演の「皇帝」&「運命」のようにストレートにクラシックの名曲をお楽しみいただく回もあれば、ゲストを迎え、思い出の曲についてトークを交えながらお聴きいただく回、本格派ポップスシンガーとコラボレーションをする回、他ジャンルの音

楽をアレンジしてフルオーケストラで演奏する回など、様々な角度からオーケストラの魅力を味わっていただくべく、企画しました。

これからのオーケストラに必要な不可欠なのは、あらゆる可能性を模索しながら新しいことに挑戦すること。

このシリーズを通じて、他ジャンルの音楽ファンの方がクラシック音楽を聴くきっかけとなり、また、生のオーケストラ演奏にふれていただく良い機会になることを目指していますので、ご期待ください。

健康状態が良くないと全てを受け止めきれない。聴いていても、元気でない時だとつるさくてゲンナリするでしょう?」

そう言っ、豪快に笑う。

実際、清水が弾くベートーヴェンの音には、作曲家が音に託したエネルギーが漲るような、圧倒的パワーと男性的な魅力がある。オーケストラの中でもはつきり耳に届くあの音を鳴らす秘訣は、どこにあるのだろうか。

「子供の頃からの積み重ねで、思い浮かべた表現を音にする技術を身に付けていく。その音が人に届くかどうかには、物理的に説明のつかない何か働いていますよね。いずれにしても、音から、天使が出てくるように弾ければと思います」

あの音で奏でられる『皇帝』冒頭の華麗なアルペジオ部分に、聴き手のほうは期待せずにはいられないが、清水のスタンスはいたってクールだ。

「そこは逆に、音符を並べるだけという意識をあえて持つようにしているんです。あの部分は感情にまかせて弾くべきでないと思えます。あくまで興奮と熱狂を演じる感覚を保てなくては、作品に飲み込まれてしまいますから。ベートーヴェンが書いた音符は、端から端まですべてが聴きどころ。それを表現する任務を遂行しなくてはならない。楽譜に込められた力が普通の作曲家より強く、その指令が絶対的なのです」

今回は10年ぶりの共演だという飯森範親氏とともに、そんなベートー

ヴェンの精神に迫る。

「日本センチュリー交響楽団は、共演のたびに印象が変わるフレキシブルなオーケストラ。また、大阪のお客さんは、他では見たことのないような熱狂的な反応をしてくれます。最初は驚きましたが、全員がサポーターのようであっというまです。ザ・シンフォニーホールの舞台上に再び立つことを楽しみにしています」

前半に演奏されるのは、「皇帝」の少し前に書かれ、同じく並外れたエネルギーをたたえた作品である交響曲第5番「運命」。あわせて楽しみにしたい。

(取材文 高坂はる香)

チケット発売

先行予約:11/23(木) 一般発売:11/29(水)

[指揮] 飯森範親 [ピアノ] 清水和音 [演奏] 日本センチュリー交響楽団

ベートーヴェン:交響曲第5番 八短調 op.67「運命」 ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 op.73「皇帝」

2018.4/7(土) 2:00PM

S 5,940円 A 4,860円 B 3,780円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問い合わせ] センチュリー・チケットサービス 06-6868-0591 (平日10:00~18:00)

[主催] 公益財団法人日本センチュリー交響楽団/ザ・シンフォニーホール



◀エリック・ハイドシェック
▼ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル



エリック・ハイドシェック with ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル

室内アンサンブルとのオール・モーツァルト・プログラム

先行予約
11/23(木)
一般発売
11/26(日)

御本人はそんなつもりはないかもしれないけれど、ハイドシェックは「巨匠」である。「巨匠」とは、その行いや立ち居振る舞い、そして判断が「価値」となる存在だ。例えば、モーツァルトのピアノ協奏曲の譜面である。天才が沸き上がる楽想をそのまま書き下ろした譜面には、自分で演奏するために細かい指定などせずに書き飛ばしたところがない箇所もある。楽譜通りに弾いて聴衆に「正しい」と納得させるのは、案外と難しい音楽なのだ。ハイドシェックは、そんなモーツァルトの譜面を、勿論、楽譜通りに弾く。音を省略したり、付け足したりはしない。だが、そこにあるのは、コルターの高弟にしてケンプの弟子でもあるこの音楽家が、無限の選択肢の中から自ずと選んだ、それしかない正しいやり方なのである。

巨匠とは、無数の異なる正しさを有する存在だ。関西主要4大オーケストラに在籍するトッププレイヤーで結成されたザ・シンフォニーホールチェンバーアンサンブル。弦楽器奏者達とのやり取りの中で、その瞬間に新たに産まれてくる新鮮な正しさが、モーツァルトの音となって私たちの耳を翻弄する。

[ピアノ] エリック・ハイドシェック [指揮] 田部井剛 [弦楽合奏] ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル

ピアノ協奏曲第14番 変ホ長調 K.449より/ピアノ協奏曲第16番 二長調 K.451より/ピアノ協奏曲第21番 ハ長調 K.467より「みじかくも美しく燃え」 (ほか) ハイドシェック独奏

2018.6/26(火) 7:00PM

S 5,000円 A 4,000円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] コンサートイマジネーション 03-3235-3777

[主催] コンサートイマジネーション/ザ・シンフォニーホール



山田武彦

浅草オペラ100年 ああ 夢の街 浅草! -山田武彦と東京室内歌劇場-

時を超えて蘇る「浅草オペラ」が大阪上陸!

先行予約
11/23(木)
一般発売
11/26(日)

田谷力三、藤原義江、榎本健一ら昭和の名歌手を数多く輩出した浅草オペラ。大正6年に上演された「女軍出征」(伊庭孝作)を契機に、クラシック、ジャズ、シャンソン、少女歌劇などを盛り込んだ洋楽風の華やかな舞台が人々の評判を呼び「浅草オペラ」と呼ばれる文化が花開きました。

生涯から100年を経た2017年10月、クラシック界では例を見ない21回に渡るロングラン公演が浅草の各地で催されました。「恋はやさし野辺の花よ」「コロケの唄」「ベアトリ姉ちゃん」など今に歌い継がれる名曲の数々とビゼーと中山晋平の音楽をミックスした「カルメン」のハイライト版など、バラエティに富んだプログラムが連日連夜上演され、客席からは1曲ごとに歓声や拍手が沸き起こりました。

そして2018年3月、西の芸能の本拠地・大阪に浅草オペラがやってきました。ピアニスト/作曲家の山田武彦による名アレンジと東京室内歌劇場の味わい深いステージでお送りする「ああ 夢の街 浅草!」。懐かしくもモダンなステージにご期待ください。

[出演] 山田武彦 東京室内歌劇場 他

浅草の唄/カチューシャの唄〜ゴンドラの唄/恋はやさし野辺の花/おてくさんの歌/テネシーワルツ/コロケの唄/浪花演歌特集 (ほか)

2018.3/18(日) 2:00PM

S 4,000円 A 3,000円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] コンサートイマジネーション 03-3235-3777

[主催] コンサートイマジネーション/ザ・シンフォニーホール



[出演] 小泉陽子 下園弘明&フレンズ

きよしこの夜/赤鼻のトナカイ/サンタが街にやってくる/トロイカ/スキー/風/イムジン河/神田川/大空と大地の中で/サボテンの花 (ほか)

2017.12/9(土) 11:30AM

全席指定 3,000円(税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] エス・ビー・エス 06-6204-0412

[主催] エス・ビー・エス

懐かしのあの歌を一緒に歌おう! 歌声ホール vol.7

一足早いハッピークリスマスに、冬の名曲を大合唱!

発売中

クラシックの殿堂であるザ・シンフォニーホールにおいて「みんなで楽しく大合唱!」という夢のような企画「歌声ホール」が実現して、早くも7回目を迎えます。

懐かしい昭和歌謡、童謡・唱歌、ロシア民謡、そしてフォークソングなどの名曲を生演奏をバックにステージと会場が一体となって大合唱するこの「歌声ホール」は、回を重ねるごとにお客様からの声も次第に大きくなり、ホール内の響きの良さもあって会場は大盛り上がり。流行した当時の話や会場の皆さんとの楽しいトークで懐かしいあの時代、すぐにタイムスリップすることができそうです。

今回は「一足早いハッピークリスマス」と題して、クリスマスソングや季節を感じさせる楽曲をご用意し、会場の皆さんと一緒に大合唱したいと思っています。

オリジナルの歌集を貸出いたしますので、歌詞が分からなくても大丈夫。数ある歌声イベントとは味も二味も違うザ・シンフォニーホールでの「歌声ホール」。終演後は皆さん素敵な笑顔でお帰りになります。「歌声ホールvol.7」にご期待ください。

気軽に
本格派!

季節を楽しむクラシック

寒い冬こそ心温まるコンサートに出かけませんか?

NEW YEAR 2018 宮殿祝賀コンサート

ウィンナー・ワルツ・オーケストラ

新年の幕開けは幸せを呼ぶウィンナー・ワルツ!
胸躍るシュトラウスの音楽で甦る
きらびやかなウィーン舞踏会の世界。



<予定プログラム>

美しく青きドナウ
ウィーンの森の物語
ワルツ「ウィーン気質」
クラップフェンの森で

ピチカート・ポルカ
芸術家の生活
雷鳴と稲妻
芸術家のカドリーユ

「チャールダーシュの女王」より
“ハイヤー、山こそわが故郷”
ハンガリー舞曲第5番
「こうもり」よりチャルダッシュ“故郷の調べ” ほか

<出演> サンドロ・クトゥレーロ (指揮) ウィンナー・ワルツ・オーケストラ、ダンサー4名、ソプラノ歌手1名



1.7(日)14:00開演 ザ・シンフォニーホール S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円

好評発売中!!

サンクトペテルブルグ室内合奏団

クリスマス/アヴェ・マリア

Ave Maria in Christmas

J.S.バッハ(ゲノー編曲)、シューベルト、カッチーニ

三大アヴェ・マリア

マスネ/タイスの瞑想曲

ヴィヴァルディ「四季」より“冬”

シェーンベルク/ノットウルノ 〜ハープと弦楽のための
パッヘルベル/カノン

チャイコフスキー/エレジー

マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」より“間奏曲”

モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章

サン＝サーンス/白鳥(動物の謝肉祭より)

ヘンデル/オンブラ・マイ・フ

J.S.バッハ/G線上のアリア

ブラームス/子守唄 ほか

豊かな弦のハーモニーと
幻想的なハープの響き、透き通った
ソプラノの歌声が聖夜を彩る。



12.22(金)19:00開演 ザ・シンフォニーホール

全席指定4,500円

好評発売中!!

ロイヤル・コンサートへボウ管弦楽団で活躍した名手が贈るスペシャルプログラム!!

聖夜の トランペット

Christmas Special Concert

温かく優しい音色で演奏される「アヴェマリア」。クラシックとジャズのミックススタイルでトランペットのカッコ良さを聴くら「ラプソディ・イン・ブルー」。「華麗なる幻想曲」ではテクニックを、「夜のトランペット」では感傷的な世界を聴かせてくれるトランペットの魅力が詰まったコンサート。スタイリッシュにアレンジされたクリスマスメドレーにもご期待ください!

<予定プログラム>

ニニ・ロッソ/夜空のトランペット

ガーシュウィン/ラプソディ・イン・ブルー

J.S.バッハ(ゲノー編曲)/アヴェ・マリア

アーバン/華麗なる幻想曲

パーセル/トランペット・チューンとエア

クライスラー/愛の悲しみ

見上げてごらん夜の星を

クリスマスメドレー ほか



トランペット:
ヴィム・ファン・ハッセルト
ピアノ: ヴィタリー・スタヒエヴィチ

12.10(日)14:00開演

ザ・シンフォニーホール

全席指定3,800円

好評発売中!!

お問い合わせ

光藍社チケットセンター Tel.050-3776-6184

こうらんしゃ

検索

<http://www.koransha.com/>

ザ・シンフォニー チケットセンター Tel.06-6453-2333

※価格はすべて税込み価格です。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者は変更になる場合がございますが、お問い合わせいただいたチケットのキャンセル及び変更は出来ませんのでご了承ください。

The Symphony Hall Produce Program

弦楽十一重奏+関西主要オーケストラから、4人のフルーティストが登場！

The Symphony Hall Chamber Ensemble Vol.4

【演奏】The Symphony Hall Chamber Ensemble
【フルート】井上登紀、河本朋美、永江真由子、奥本華菜子
モーツァルト：ディヴェルティメント 変ロ長調 K.137
ヴィヴァルディ：2本のフルートのための協奏曲
ホルスト：セントポール組曲 ほか
2018.4/18(水) 7:00PM
S 3,240円 A 2,160円 (税込)
【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問合せ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
【主催】ザ・シンフォニーホール

なるだろう。



関西主要の4つのオーケストラに所属するプレイヤー11人から成る、ザ・シンフォニーホールチェンバーアンサンブル。2016年11月のデビュー公演から約1年。メンバーの結束力もさらに高まり、お客様へ極上の音楽を届けていくべく、ホールでの音作りを重ねている。そんな彼らの次回公演が2018年4月に決定した。毎回、聴き馴染みのある名曲をプログラムに並べる彼らだが、今回は、ヴィヴァルディ「2本のフルートのための協奏曲」等、フルート協奏曲が予定されており、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響

斬新なアレンジ・プログラムの意外性も毎回大好評！

The Symphony Hall Big Band ~ Music Director 菊池寿人~ Vol.9

【演奏】The Symphony Hall Big Band
【スペシャルゲスト】加藤ヒロユキ
アルハンブラ宮殿の思い出
ウォーターメロン・マン
オペラ座の怪人 より
「風と共に去りぬ」より「タラのテーマ」 ほか
2018.1/23(火) 7:00PM
S 5,400円 A 4,320円 B 3,240円 (税込)
【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問合せ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
【主催】ザ・シンフォニーホール

詳細をお楽しみに。

「毎回、ビッグバンドではあまり演奏しない楽曲を意欲的に取り入れお届けしています。今回もそんなニューアレンジ曲が目白押し！この日限りの素敵な時間を皆さまと共有できればと思います。どうぞご期待下さい」
なお、記念すべき10回目の公演も3月15日に開催が決定！スペシャルゲストの発表と併せて、

2017年は2か月に1度のハイペースで公演を行い、ホールに極上のジャズサウンドを響かせているザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンド。テノール歌手加藤ヒロユキをゲストに迎えて開催する1月23日公演に向けて、バンドマスターの菊池寿人からコメントが到着しました。

「毎回、ビッグバンドではあまり演奏しない楽曲を意欲的に取り入れお届けしています。今回もそんなニューアレンジ曲が目白押し！この日限りの素敵な時間を皆さまと共有できればと思います。どうぞご期待下さい」

なお、記念すべき10回目の公演も3月15日に開催が決定！スペシャルゲストの発表と併せて、



熟成された四重奏を聴衆の心の奥深くにまで届ける

The Symphony Hall String Quartet -ロシアの世界-

【ヴァイオリン】森下幸路、松浦奈々
【ヴィオラ】飯田 隆 【チェロ】北口大輔
チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第1番 二長調 より
第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」
ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲 第7番 嬰ハ短調 ほか
2018.2/16(金) 7:00PM
全席指定 2,160円(税込)

いたきたい。



大阪交響楽団の首席ソロコンサートマスター、森下幸路率いるザ・シンフォニーホール・ストリングカルテットの2回目となる公演。デビュー公演は「アメリカ」をテーマにお届けしてきたが、彼らは、本公演では一体どのような演奏を繰り広げていくのか。チェリストの北口大輔からメッセージが届いた。

「今回の公演はロシアをテーマにお送り致します。チャイコフスキー、ボロディンのメロディの美しさ、そして厳しい時代を生き抜いたショスタコーヴィチのメッセージをお伝え出来ればと思います。このカルテットが擁する名コンサートマスター2人がどの曲で1stバイオリンを担当するかもどうぞお楽しみに！」
前回好評だったライヴドローイングにも期待して

次回公演が決定！趣向を凝らしたプログラムに期待

The Symphony Hall String Quintet Vol.3

【ヴァイオリン】田野倉雅秋、岡本伸一郎
【ヴィオラ】木下雄介 【チェロ】北口大輔
【コントラバス】村田和幸
ボッケリーニ：弦楽五重奏曲 ホ長調 op.11-5 G.275
ピアソラ：ヴァイオリンとコントラバスのための5つのタンゴ
シューベルト：弦楽三重奏曲 第1番 変ロ長調 D.471
オンスロウ：弦楽五重奏曲 第15番 ハ短調 op.38「弾丸」
2018.3/1(木) 7:00PM 全席指定 2,160円(税込)
【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問合せ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
【主催】ザ・シンフォニーホール

テット、是非お聴き逃しなく!!」

巧みな演奏はもちろん、遊び心を織りまぜたアンサンブル、メンバーの曲解説など、多彩な魅力を見せるストリングク

インテット。そんな彼らの次回公演が開催決定！メンバーの田野倉雅秋（大阪フィルハーモニー交響楽団首席コンサートマスター）は語る。



“優れた音楽をいつでも気軽に聴きに来てほしい”をテーマにザ・シンフォニーホールがプロデュースするコンサートをご紹介。

3つの弦楽アンサンブルが集結！ここでしか味わえない音色を贅沢に

ザ・シンフォニーホール弦楽 ニューイヤーコンサート ~宮廷音楽の調べ~

発売中



新春の1月4日に、普段はなかなか集まることのない3つの弦楽アンサンブルが一堂に会し、「ザ・シンフォニーホール 弦楽 ニューイヤーコンサート」~宮廷音楽の調べ~を開催し、新年の幕開けを盛大に祝う。プログラムは、チャイコフスキーの「弦楽セレナード」、美しく華やかなヨハン・シュトラウス2世の名

曲「こうもり序曲」「春の声」「ピチカート・ポリカ」「アンネン・ポリカ」、マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲 ウェーバー：舞踏への勧誘 ほか
2018.1/4(木) 4:00PM A 4,320円 B 3,240円 (税込)
【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問合せ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612 【主催】ザ・シンフォニーホール

「世界一の響き」。指揮者のカラヤンが、そう絶賛したザ・シンフォニーホール。残響2秒の特性を生かし、唯一無二の音楽を生み出していくべく、ザ・シンフォニーホールは、関西4大オーケストラのコンサートマスター、首席奏者など、指

室内楽の魅力を広めるための新たな幕開け。2018年の新春は、ザ・シンフォニーホール弦楽オーケストラによる極上の演奏を聴きながら、お祝いしましょう。（文 金子真由）

超一流のオペラ、バレエの華麗なるステージで新年を祝う

ザ・シンフォニーホール ニューイヤー 祝祭コンサート

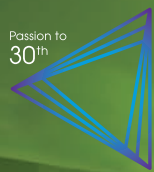
発売中



2016年から開催しています「ザ・シンフォニーホール ニューイヤー祝祭コンサート」は、2018年で第3回目を迎えます。
出演者は毎年、日本に引越した公演を行い、日本でも多くのファンを持つブルガリア国立ソフィア歌劇場の至宝、ソプラノのニコラエヴァ、ブルガリア第2の都市にあるプロヴディヤ歌劇場からは最高級ベルベットのような柔らかな歌声を持つエレナ、テノールはブルガリアのパパロッチイと呼ばれ、全ヨーロッパの劇場からも引つ張りだこのミハイロフ、そして宝石のような輝きを誇るコロラトゥーラのプラメナ。オペラファンの皆様も愛する「オペラ・アリア」を

この4名のスーパー・スターたちがお送ります。
バレエは「ニューイヤーコンサート」には欠かせない豪華で高貴なワルツ「美しく青きドナウ」、情熱たつぷりの「ボレロ」を舞い、まるで「宮廷」のような華やかな世界へ誘います。また、外国人アーティストを首席奏者に迎えたフル・オーケストラが豪華なサウンドを皆様にお届けしていきます。
指揮は2016年からヨーロッパの歌劇場でオペラ、バレエの指揮活動も再開した守山俊吾が今年も担当します。初めてこのコンサートにお越しくださるお客様はぜひ、ザ・シンフォニーホールに響き渡る「ブラボーの嵐」に加わっていただき、フィナーレはアーティスト総出の「乾杯の歌」で、2018年が皆にとつて輝ける一年になることを願ひ、共にお祝いしましょう！（文 守山俊吾）

【指揮】守山俊吾 【バレエ】カンパニーでこぼこ
【合唱団】コーラスアンサンブルいちばん星
【管弦楽】ニューイヤー祝祭オーケストラ ほか
ある晴れた日に／夜の女王のアリア／ハバネラ
誰も寝てはならぬ ほか
2018.1/3(水) 2:00PM / 6:00PM
S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 (税込)
【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】ザ・シンフォニーホール



2018-19 シーズン・ラインナップを 演奏事業部長の山口明洋氏が語る



日本センチュリー交響楽団の2018-19シーズンのラインナップが発表された。首席指揮者飯森範親とともに迎える5年目のシーズンである。シンフォニー定期演奏会は年間10回、いずれも木曜日に固定され、それぞれの内容にセンチュリーの新たな意気込みがうかがえる。年間プログラムの編成に大きく関わった演奏事業部長の山口明洋氏に訊いた。

第2期中盤を迎えた飯森範親との 充実の関係を伝える4つのラインナップ

「プログラムを作る時は、まず飯森さんと私が徹底的にお互いのアイデアをぶつけ合っただけ。そして基本的には飯森さんの意向を踏まえながら私がそれを練り上げていく、というスタンスです。今回、飯森範親の定期登場は4回。その中で私がどうしても求めたかったのが、正統派のドイツ音楽の指揮者としての飯森範親を打ち出していくことでした。若い頃、ドイツへ留学してヴォルフガング・サヴァリツシュのアシスタントをしながら学んだという、飯森さんの素顔を紹介できるプログラムを作りたい。第226回と第232回にはそれが反映できたのではないかと思います」

山口氏はそのように語る。ワグナー、ブルックナー、そしてR・シュトラウスといった重厚なドイツ・オーケストラ音楽で固めたプログラムが新鮮に映る。



【第227回 定期演奏会】
クリストフ・ケーニツ（指揮）

「ブルックナーは以前から採り上げて来ましたが、まだ私たちのレパートリーとして定着しているとは言えません。私たちは3年単位で1期と考えていますが、マラーを積極的に採り上げて来た飯森さんとの第1期を経て、すでに今期のプログラム（第222回定期演奏会。交響曲第4番『ロマンティック』）にあるように、これからはブルックナーを演奏して行きます。センチュリーにとっても冒険ですが、オーケストラの規模は極力、基本編成のままアンサンブルで聴かせるブルックナーを目指したいと考えています」



【第231回 定期演奏会】
川瀬 賢太郎（指揮）

シーズン開幕となる第224回は、カリンニコフのロマンティックな響きをメインに置いたドイツ・ロシアプログラム。飯森・センチュリーのまさに挨拶代わりとも言える、完成度の高い演奏が期待できる。また昨シーズンはファジル・サイ、今シーズンはギア・カンチエリと続いた現代音楽路線も第230回に引き継がれている。キラール、カプースチンなどの名前は、一般的にはなじみが薄いかも知れないが、前記のサイ、カンチエリが忘れ難い名演であったことを思うと、むしろ押さえておきたい演奏会と言えるかも知れない。カプースチンのピアノ協奏曲第5番は、日本初演となる予定。「新しい作品を発掘して紹介していくのも、われわれの大事な仕事」と山口氏は語る。

今、一番共演したい指揮者、演奏家 そして聴いていただきたいプログラム



【第227回 定期演奏会】
ジャン・ワン（チェロ）

客演陣も多彩だ。これまでも共演を重ねているジョセフ・ウォルフ、ガエタノ・デスピノーサに加え、クリストフ・ケーニツ、キンボー・イシイ、川瀬賢太郎、ミシェル・タバシュニクといった4名の指揮者がシンフォニー定期初登場となる。ワルター・アウアー（フルート）、ジャン・ワン（チェロ）といったベテランから、ラモン・オルテガ・ケロ（オーボエ）、アレクサンドラ・スラム（ヴァイオリン）など、注目の実力派たちがならぶリスト陣も魅力的だ。それぞれの人選やプログラミングのポイントを訊いてみた。

「現在、私たちがぜひ共演したい指揮者、演奏家たち。いろいろな条件をクリアしつつ、希望の人選を叶えることができました。そして個々のプログラムについては、やはり今、一番センチュリーで聴いていただきたい作品を中心に揃えたということ。それに尽きると思います」

センチュリーが実力を発揮するにふさわしい作品を求めて、山口氏はここでもマエストロたちと意見の交換を重ねたという。

「例えばシューマンの交響曲第3番『ライン』。2管10型というスタイルを貫いて来たセンチュリーにとって、シューマンは重要なレパートリーです。私たちの業界ではシューマンはお客様が入らないなどと言われた時期もあり



【第232回 定期演奏会】
ラモン・オルテガ・ケロ（オーボエ）

ステージマネージャーの仕事長く務めたという山口氏は、インタビュの終わりにこう語ってくれた。

「1曲目がどんな風に始まってどんな風に終わるのか。その時お客さまの反応はどうだろう。楽団員の表情はどうだろう。どんなインパクトを持って次の演奏につなげることができるのか。プログラムを考えているあいだ、舞台の袖から眺めるそんな風景がずっと私の頭の中にありました。2019年に私たちは創立30周年を迎えます。そこに至る大切な1年間に、これがセンチュリーだと誇りに思える演奏をお届けしたいと思っています」

（取材・文 逢坂聖也／音楽ライター）

第224回 定期演奏会
2018. **4.5** [木]

ウェーバー
歌劇「魔弾の射手」序曲
ライネッケ
フルート協奏曲
二長調
カリンニコフ
交響曲 第1番 ト短調
【指揮】飯森 範親
【フルート】ワルター・アウアー
▶一般発売 2017年12月6日(水)

第225回 定期演奏会
2018. **5.31** [木]

ベートーヴェン
「コリアン」序曲
ベートーヴェン
ヴァイオリン協奏曲
二長調
ベートーヴェン
交響曲 第4番 変ロ長調
【指揮】ジョセフ・ウォルフ
【ヴァイオリン】クロエ・ハンスリッパ
▶一般発売 2018年1月24日(水)

第226回 定期演奏会
2018. **6.14** [木]

ワグナー
舞台神聖祝典劇
「パルジファル」より
「聖金曜日の音楽」
ブルックナー
交響曲 第7番
ホ長調（ハース版）
【指揮】飯森 範親
▶一般発売 2018年2月14日(水)

第227回 定期演奏会
2018. **7.5** [木]

チャイコフスキー
幻想的序曲
「ロメオとジュリエット」
ショスタコーヴィチ
チェロ協奏曲 第1番
変ホ長調
シューマン
交響曲 第3番 変ホ長調「ライン」
【指揮】クリストフ・ケーニツ
【チェロ】ジャン・ワン
▶一般発売 2018年3月14日(水)

第228回 定期演奏会
2018. **9.13** [木]

ラヴェル
組曲「クープランの墓」
ブッチェニ
交響的奇想曲
ブラームス
ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調
【指揮】ガエタノ・デスピノーサ
【ピアノ】アレクセイ・ヴォロディン
▶一般発売 2018年5月23日(水)

第229回 定期演奏会
2018. **10.25** [木]

J.S.バッハ
「音楽の捧げもの」より
「6声のリチェルカルレ」(ウェーベル編曲)
R.シュトラウス
楽劇「ばらの騎士」よりワルツ
ホルン協奏曲 二長調
モーツァルト
交響曲 第41番 ハ長調「ジュピター」
【指揮】キンボー・イシイ
【ヴァイオリン】荒井 英治
▶一般発売 2018年6月13日(水)

第230回 定期演奏会
2018. **11.15** [木]

キラール
オラヴァ
カプースチン
ピアノ協奏曲 第5番 ※日本初演
リムスキー＝コルサコフ
交響組曲「シエララザード」
【指揮】飯森 範親
【ピアノ】川上 昌裕
▶一般発売 2018年7月11日(水)

第231回 定期演奏会
2018. **12.6** [木]

アイヴズ
答えのない質問
バーバー
弦楽のためのアダージョ
ナイマン
チェンバロ協奏曲 ※日本初演
アイヴズ
交響曲 第2番
【指揮】川瀬 賢太郎
【チェンバロ】マハン・エスファハニ
▶一般発売 2018年8月1日(水)

第232回 定期演奏会
2019. **2.14** [木]

R.シュトラウス
メタモルフォーゼン
(23の独奏楽器のための習作)
R.シュトラウス
オーボエ協奏曲 二長調
R.シュトラウス
歌劇「インテルメッツォ」より
「4つの交響的間奏曲」
【指揮】飯森 範親
【オーボエ】ラモン・オルテガ・ケロ
▶一般発売 2018年10月17日(水)

第233回 定期演奏会
2019. **3.7** [木]

ラロ
スペイン交響曲
モーツァルト
交響曲 第36番
ハ長調「リンツ」
ストラヴィンスキー
バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)
【指揮】ミシェル・タバシュニク
【ヴァイオリン】アレクサンドラ・スラム
▶一般発売 2018年11月7日(水)

2018年1月9日(火)より **定期会員新規募集開始!** お問い合わせはセンチュリー・チケットサービスへ!

全公演 [開場] 18:00 [開演] 19:00

会場:ザ・シンフォニーホール

A席 6,000円 / B席 4,500円
C席 3,500円 / D席 1,500円
※未就学児入場不可

2017-18シーズン
プログラムはこちら!



チケットのお求めはこちら

●センチュリー・チケットサービス
●センチュリー・ネットチケット

TEL.06-6868-0591(平日10:00~18:00)
http://www.century-orchestra.jp/ticket/

●ザ・シンフォニー チケットセンター
TEL.06-6453-2333(10:00~18:00火曜定休)

主催・お問合せ:公益財団法人日本センチュリー交響楽団 TEL.06-6868-3030 http://www.century-orchestra.jp/

日本センチュリー 検索

オフィシャルスポンサー
MK MKビルド / ONKYO / kaneka / 共栄法律事務所 / KINCHO / Takashimaya
高松コンストラクショングループ / TOA 株式会社 / TOYO TIRES / 日本ペイントホールディングス / Hankyu



Hall Topics

ホールトピックス

ザ・シンフォニーホール 開館35周年記念BOOK

大好評販売中!!

全ページカラー 31P
1,500円(税込)

2017年に開館35周年を迎えたザ・シンフォニーホール。これを記念したメモリアルブックが大好評販売中です！
35年のあゆみをまとめた年表やホールで名演を繰り広げてきた豪華20名の音楽家からのスペシャルメッセージ、ホールの設計に携わった建築家のインタビュー、アーティストのスペシャルインタビューなど、ザ・シンフォニーホールの過去・現在・未来を凝縮した一冊です。
2階グランドホワイエThe Symphony Shop、ザ・シンフォニー チケットセンターの窓口にて販売。数量限定となりますので、お早めにご購入ください。

The Symphony Shop

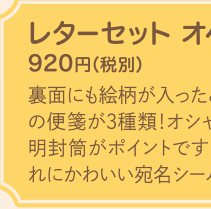
大人気マエストロ・コールのオリジナルシリーズのご紹介!



レターセット マーチ

630円(税別)

五線譜がポイントの便箋と封筒のセット。メッセージにメロディーを書くこともできます!



レターセット オペレッタ

920円(税別)

裏面にも絵柄が入ったこだわりの便箋が3種類!オシャレな透明封筒がポイントです!それぞれにかわいい宛名シールも◎



ブロックメモ

450円(税別)

パステルカラーの3色がかわいいメモ。オフィス使いにもちょっとしたプレゼントにもぴったりです!

The Professionals

ザ・シンフォニーホールを支えるスタッフたち

ホールの美しい響きは
そのままに、
お客様へ心地よい音を
届けていきます。

ザ・シンフォニーホールを日々、
緑の下で支える“匠”を紹介するこのコーナー。今回はコンサートの音響管理を手がける田中稔氏に話を聞きました。

オーケストラや室内楽コンサートなどの場合は、生の音を残響2秒というホールの特性をそのまま活かして、素晴らしい音を届けるため、特に音響を調整するという事はありません。しかし、ザ・シンフォニーホールでは、クラシックコンサートを中心にしながら、他にもビッグ・バンドや歌謡曲コンサート、トークショー、ファッションショーなど、様々な公演を行っています。その際に、美しい響きはそのままに、それを補う形で、音響機材を使用しています。

その他にも、主催者様からオーダーがあった際は、コンサートの



音響管理 田中稔

録音を行い、高音質の録音データをお渡ししています。ザ・シンフォニーホールは、2016年にフルデジタル・レコーディング・システムを常設しましたので、これからも、色々な試みをし、主催者様、そしてコンサートに来られるお客様にも良いカタチで音楽を提供していければいいと考えています。

実は、コンサート中、私が音響機材を操作している場所からお客様のお顔がよく見えるんです。お客様が気持ち良さそうにコンサートを楽しんでいる様子を見ると、やはりうれしいですね。今後も、アーティストが奏でる音楽を、最高のカタチでお客様へお届けしていきます。

ザ・シンフォニー チケットセンター 年末・年始休業のお知らせ

ザ・シンフォニー チケットセンター、及びWEBでのチケット販売は、下記の期間休業させていただきます。皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

【窓口・電話・WEB・館内プレイガイド チケット販売休業】
2017年12月29日(金)18:00~2018年1月5日(金)

♪2018年6月までの開催予定公演♪

芦屋交響楽団
第88回定期演奏会

2017. 11/19(日)

関西大学応援団吹奏楽部
第56回定期演奏会

2017. 12/15(金)

関西学院
クリスマス at ザ・シンフォニーホール

2017. 12/18(月)

龍谷大学吹奏楽部
第44回定期演奏会 大阪公演

2017. 12/25(月)

京都大学交響楽団
京都大学交響楽団第202回定期演奏会

2018. 1/15(月)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第64回定期演奏会

2018. 2/11(日)

早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド
第59回定期演奏会

2018. 2/24(土)

大阪市民管弦楽団
第87回定期演奏会

2018. 3/11(日)

近畿大学附属高等学校吹奏楽部
第45回定期演奏会

2018. 3/26(月)

三木ウィンドフィルハーモニー
第45回定期演奏会

2018. 4/28(土)

桃山学院中学校高等学校
クラシックギター・吹奏楽部
第40回記念 定期演奏会

2018. 4/30(月・祝)

Welcome more musicians! あらゆる音楽家が集結!

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する 「ザ・シンフォニーホール」。

高い音楽性と技術で全日本吹奏楽コンクールはもちろん、海外のコンテストでも輝かしい受賞歴を持つ「龍谷大学吹奏楽部」。日本有数の歴史を誇り、情熱をかけた音楽づくりに取り組み多くの著名な音楽家を輩出する名門「京都大学交響楽団」。注目の定期演奏会に向けたメッセージをお届けします。

MESSAGE

龍谷大学吹奏楽部

龍谷大学吹奏楽部は1968年創部。「音楽」「感謝」を念頭に置き、現在170名近くの部員数で日々活動しています。1983年に、より高い音楽性・技術を目指し、若林義人氏を中心に指導体制を充実させ、1986年には佐渡裕氏指揮で全日本吹奏楽コンクールに初出場しました。

これまで全日本吹奏楽コンクールにおいて金賞10回、銀賞10回受賞しており、今年7月にはスイスで開催されたWorld Youth Music Festivalに出場し、トップクラス部門第1位を受賞しました。今回の定期演奏会では、ゲストにフランスのトロンボーン奏者、ジャック・モーゼ氏をお招きし、今年2月にスペインで世界初演されたF.フェラン作曲「トロンボーン協奏曲『Tbon and Jacques』」を、日本で初めて披露いたします。そのほか、今年7月にスイスでの



龍谷大学吹奏楽部 第44回定期演奏会 大阪公演

【指揮】若林義人、児玉知郎

【トロンボーン】ジャック・モーゼ

【吹奏楽】龍谷大学吹奏楽部

F.フェラン：トロンボーン協奏曲「Tbon and Jacques」

C.オルフ：カルミナ・ブラーナ

S 1,800円 A 1,500円 B 1,200円

2017. 12/25(月)6:30PM 当日券 1,800円(全席一律)

【ご予約】チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 345-116)

【お問い合わせ】龍谷大学吹奏楽部 070-6929-3909

(10:00-21:00 水曜、日曜、祝日を除く)

MESSAGE

京都大学交響楽団

京都大学交響楽団は、1916年に創立された日本有数の歴史を誇るオーケストラです。創立以来、年2回の定期演奏会を欠かすことなく開催し、今回202回目の演奏会を迎えます。定期演奏会以外では、年1回の夏の演奏旅行、ジョイントコンサート、5年に一度の東京公演等、積極的な演奏活動を行ってきました。普段は、アマチュアオーケストラならではの時間と情熱をかけた純粋な音楽づくりを目指し、合奏や個人練習等日々の練習に励んでいます。

1月15日の定期演奏会では、J.シュトラウスⅡ世作曲、美しく青きドナウ、E.エルガー作曲、序曲「南国にて」、C.サン＝サーンス作曲、交響曲第3番「オルガン付き」、オルガン付き」を皆様に届けたいと考えています。特に交響曲第3番の演奏では、ザ・シンフォニーホールのパイプオルガンを使わせていただくことで曲の魅力を最大限お伝えできると考えています。3曲とも当団では初挑戦となる曲ですので、これまでとは違った当団の新たな一面をお見せすることができるとは思っています。京都大学交響楽団101年目の演奏会に、皆さまぜひお越しください。



京都大学交響楽団 第202回定期演奏会

【客演指揮】藤岡幸夫 【オルガン】岩佐智子

【管弦楽】京都大学交響楽団

J.シュトラウスⅡ世：美しく青きドナウ

E.エルガー：序曲「南国にて」

C.サン＝サーンス：交響曲 第3番「オルガン付き」

2018. 1/15(月)7:00PM S 1,500円 A 1,000円

【ご予約】A席電話予約 075-751-9412

S席電話予約(担当:桃木) 080-3032-4580

【お問い合わせ】京都大学交響楽団 075-751-9412

11月 (11月15日以降の公演)

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問い合わせ先
15	水 19:00	広島交響楽団 第375回プレミアム定期演奏会 大阪公演 <世界への扉 vol.1>ライジング・サン	指揮/ハント・リントウ P/カティア・ブニアティシヴィリ 管/広島交響楽団	ストラヴィンスキー：葬送の歌 op.5 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23 バルトーク：管弦楽のための協奏曲 Sz.116	全席指定 5,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
16	木 19:00	<名曲シリーズ> 大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソラレ・シンフォニー Vol.10	指揮/大友 直人 P/牛田 智大 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 チャイコフスキー：交響曲 第6番 ロ短調 op.74「悲愴」	A 5,000 B 3,000	大阪フィル・ チケットセンター 06-6656-4890
17	金 19:00	日本センチュリー交響楽団 第221回定期演奏会	指揮/デイヴィッド・アサートン Vn/郷古 廉 Hp/高野 麗音 管/日本センチュリー交響楽団	メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」 op.26 ブルッフ：スコットランド幻想曲 op.46 エルガー：創作主題による変奏曲「エニグマ」 op.36 ほか	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
18	土 14:00	日本センチュリー交響楽団 第221回定期演奏会	指揮/デイヴィッド・アサートン Vn/郷古 廉 Hp/高野 麗音 管/日本センチュリー交響楽団	メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」 op.26 ブルッフ：スコットランド幻想曲 op.46 エルガー：創作主題による変奏曲「エニグマ」 op.36 ほか	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
19	日 16:00	芦屋交響楽団 第88回定期演奏会	指揮/山下 一史 管/芦屋交響楽団	ブラームス：大学祝典序曲 op.80 ヒンデミット：ウェーバーの主題による交響的変容 チャイコフスキー：交響曲 第5番 op.64	座席指定 2,000	芦屋交響楽団事務局 090-3671-4148
21	火 19:00	ホセ・カレーラス テノール・リサイタル2017 スピリット・オブ・クリスマス	T/ホセ・カレーラス P/ロレンツォ・バヴァーイ	ストラデッラ：ピエタ・シニョーレ マスカーニ：アヴェ・マリア シューベルト：子守唄 アルバレス：祈り ほか	S 24,000 A 19,000 B 14,000 プレミアム(グッズ付) 35,000	チケットぴあ インフォメーション 0570-02-9111
23	木・祝 14:00	関西フィルハーモニー管弦楽団 第288回定期演奏会 デュメイ&横山幸雄…予測不可能、 衝撃のフレンチ・カーニバル	指揮&Vn/オーギュスタン・デュメイ P/横山 幸雄 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	フランク：ヴァイオリン・ソナタ 長調 サン＝サーンス：ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 op.22 ベルリオーズ：序曲「ローマの謝肉祭」 op.9 デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 学生席(25歳以下) 1,000	関西フィル事務局 06-6577-1381
24	金 19:00	東京佼成ウインドオーケストラ 第2回大阪定期演奏会	指揮/飯森 範親 独奏/田中 靖人(アルトサクソ) 高橋 悠治：透影(TKWO委嘱作品) 演奏/東京佼成ウインドオーケストラ	C.T.スミス：華麗なる舞曲 P.クレストン：アルトサクソフン協奏曲 D.ジョスタコヴィチ(大橋 晃一 編)：バレエ組曲「ポルト」 op.27a ほか	S 5,000 A 4,000 B 3,000	東京佼成ウインド オーケストラ事務局 03-5341-1155
25	土 14:00	JAF会員のための音楽会「音楽日和」	指揮/現田 茂夫 Vn/辻 彩奈 管/日本センチュリー交響楽団	オフエンバック：喜歌劇「天国と地獄」 序曲 サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ モーツァルト：交響曲 第41番 ハ長調「ジュピター」 ほか	S 3,000 A 2,000 B 1,000	JAF 0570-00-2811
26	日 14:00	ザ・ベリー・ベスト・オブ・ロジェ・ワグナー ロジェ・ワグナー合唱団 ～珠玉のゴスペル &懐かしきフォスター・メロディ～	指揮/ジニーヌ・ワグナー 合唱/ロジェ・ワグナー合唱団	金髪のジェニー、夢見る人、おおスザンナ、故郷の人々 主よ人の望みの喜びよ、赤鼻のトナカイ、オー・ハッピー・ディ アメイズিং・グレース、ダニー ボーイ、サンタルチア "レット・イット・ゴー"、"ドレ・ミの歌" などを予定	A 5,500 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
29	水 19:00	大阪教育大学芸術表現専攻 第61回定期演奏会	指揮/飯森 範親 S/上村 智恵 Alt/林 真衣 管/大阪教育大学シンフォニーオーケストラ 合唱/大阪教育大学合唱団	G. マーラー：交響曲 第二番「復活」	全席自由 2,000	大阪教育大学 芸術表現講座(音楽) geion@cc.osaka- kyoiku.ac.jp
30	木 19:00	アンドレアス・オッテンザマー(クラリネット) &ヴィンタートゥール・ムジークコレギウム	指揮/飯森 範親 S/上村 智恵 Alt/林 真衣 管/大阪教育大学シンフォニーオーケストラ 合唱/大阪教育大学合唱団	J.シュターミッツ：クラリネット協奏曲 変ロ長調 ウェーバー：クラリネット小協奏曲 ハ短調 op.26 ペーターヴェン：交響曲 第7番 長調 op.92 ほか	S 5,000 A 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

チケットご購入方法

☎ お電話で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 火曜定休)
※年末年始並びに夏季休業

☎06-6453-2333

👤 窓口で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 火曜定休)
※年末年始並びに夏季休業

シンフォニア会員先行予約期間の窓口での取り扱いはありません。

※お取り扱い公演に関しましては、27～29ページの公演カレンダーをご確認ください。

※支払い方法、手数料等については、ザ・シンフォニー チケットセンターへお問合せいただくか、またはザ・シンフォニーホール ホームページをご覧ください。

ABCアナウンサー
堀江政生の

シンフォニア・アワー

クラシックの意外な裏話や、ザ・シンフォニーホールにまつわる話など、
ここだけのとおきエピソードをご紹介します。

vol.24 残響2秒でしゃべるといふこと

「このホールでは、いつもよりかなりゆっくりしゃべってください。なにせ残響2秒なんで…」
いまから、20年ほど前に初めてザ・シンフォニーホールで司会をさせてもらったとき、マイクを渡しながらスタッフがこういいました。それも『かなり』に力を込めて。
私たちの主な仕事場であるスタジオは、音が響かないことにおいては天下一品。そもそも全く音が響かないように作っているのホールとは正反対の性質。さらに番組の場合、スピード感も求められるため、気がつくとかかなり早いペースになっていることが多い。また、ややもすると、気の利いた言葉や、オモロイことをいおうとすると、かえって早口になってしまいがち。そんな私の習性を熟知しているからこそ、心優しいスタッフが忠告してくれただんでしょうね。
ところが、いつもと違うペースでしゃべるのは意外に難しいもの。どのように私の言葉がお客さんに届いているのだろうか？ 隅々にまでちゃんと行き渡っているのだろうか…。そこがわからないまましゃべっていて、ふと気づいたことがあります。
これって、演奏家のみなさんはどうしているのでしょうか？ 響きが良いからといつもよりゆっくりしたり、少し長めの間を入れたりして演奏をしているのでしょうか？ でも、そうしたら自分のペースが乱れてしまうのでは？
もちろん、そこはいろいろなことを想定した上で丹念に訓練されているのでしょから、どうってことないに違いありません。しかし、演奏家は舞台の上で音を発しながら、その音が客席にどう聴こえているかを自分の耳で確認することができません。目に見えない「音」を紡ぎ出す芸術、音楽。演奏家の宿命とはいえ、その奥深さを感じた次第です。
そんな私が、年末年始、この舞台でしゃべらせていただく機会に恵まれました！ カウントダウンとニューイヤーコンサートです。ぜひ、楽しいおしゃべりも聴きにいらしてください！！

ベトナムに行く台湾の絶景旅
阿里山と2つの故宮を巡る 台湾縦断 4日間

■旅行代金 (大人・子どもおひとり様 4日間2・3名一室利用)

エコノミークラス利用 165,000 円
ビジネスクラス利用 200,000 円
※燃油サーチャージ (目安 1,000 円 9/25 現在 及び関西空港施設使用料、海外空港税別途が必要となります)

■出発日

11/29 水、12/8 金
2018年 1/28 日、2/13 水、3/4 日

台湾を代表する2つの故宮へご案内

■利用航空会社：チャイナエアライン

■利用ホテル：ナイスプリンスホテル (嘉義)、阿里山賓館 (阿里山)、シェラトングランデタイベイ (台北)

■最少催行人員：6名

■食事 (機内食除く) 朝3回、昼3回、夕3回

■添乗員：なし (現地係員) ※但し10名以上参加の場合は添乗員同行

■バスポート：旅券の残存期間帰国日まで有効

資料請求・お問合せ

掲載のツアーはこの広告でお申し込みを付けておりません。資料を当社下記店舗までご請求ください。

⑧名鉄観光 梅田支店 06-6311-6621 ●観光庁長官登録旅行業第55号

●営業時間 9:00～18:00 (土・日・祝・年末年始 休業) ●大阪市北区堂山町3-3日本生命梅田ビル

1日目 関空 (10:00 発) → 台北 (12:20 着)
着後、桃園駅より台湾の高速鉄道★台湾新幹線 (普通席) にて嘉義へ<所要時間約1時間30分>
★故宮南院 (こきゅうなんいん) <見学時間約1時間30分>
【夜】その後、ホテルへチェックイン
ご夕食は、ホテル内レストランにて広東料理をどうぞ
【嘉義泊】朝/×・昼/機内・夕/〇

2日目 【午前】世界三大登山鉄道のひとつ★阿里山森林鉄道に乗車
阿里山の玄関口「嘉義駅」から1,000m 標高差の奮起湖駅へ<乗車時間約2時間20分>
【昼】郷土料理の昼食をどうぞ
【午後】専用車にて阿里山へ
◎原生林に囲まれた阿里山森林遊楽区を散策 <約1時間半>
【夕刻】阿里山の老舗ホテル「阿里山賓館」にチェックイン
【夜】ご夕食はホテル内レストランにてビュッフェスタイル
【阿里山泊】朝/〇・昼/〇・夕/〇

3日目 【早朝】森林鉄道祝山線で◎祝山の展望台にてご来光拝観
【午前】10:00 出発予定 専用車にて嘉義へ<所要約2時間半>
【昼】郷土料理の昼食をどうぞ
【午後】嘉義駅より★台湾新幹線 (普通席) にて台北駅へ<所要時間約1時間30分>
疲れた足を癒す 足つばマッサージ (30分) へご案内
【夜】ご夕食は地元でも人気の「欣葉 (きんよう)」にて本場台湾料理をお召し上がりいただきます
【台北泊】朝/〇・昼/〇・夕/〇

4日目 【午前】世界四大博物館に名を連ねる巨大博物館
★故宮博物院 (北院) <見学時間1時間30分>
【昼】ご昼食は、「鼎泰豊 (ディンタイフォン)」にて7種類の小籠包をお召し上がりいただきます
【午後】専用車にて再両替店経由空港へ
台北 (17:25 発) → 関空 (20:50 着) 朝/〇・昼/〇・夕/機内

※画像イメージです 4日間スケジュール◎:下車観光 ○:車中観光 ★:入場観光

公演の聴きどころ、豪華ゲストを招いてのお話など、名曲とともにご紹介!

🎙️ 堀江政生のザ・シンフォニーホール・アワー

ABCアナウンサー堀江政生が、豊富なクラシックの知識を余すところなく語る30分。

ABC Radio
AM1008/FM93.3
毎週日曜日
あさ7時5分～7時35分

野村ではじめる

あなただけの資産運用

野村證券の強みとその理由

⇒ それ、野村にきいてみよう。

⇒ 野村證券 なんば支店
☎ 06-6632-5081

27 Sinfonia

Sinfonia 26

2018年1月

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問い合わせ先
1	月・祝 15:00	ザ・シンフォニーホール ニューイヤーコンサート 2018	指揮/ヤニック・バジェ S/澤内 奈々、アンマ・ロディエ Ms/アリマ・マンディ T/ジェレミー・シュッツ Br/片桐 昌樹 管/The Symphony Orchestra ハレエ/松田 敏子、武藤 天華、竹中 優花 Org/石丸 由佳 司会/堀江政生 ほか	チャイコフスキー：歌劇「エフゲニー・オネーギン」より「ボロネーズ」 ビゼー：歌劇「カルメン」より ヴェルディ：歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」 「ウエストサイド物語」より「トゥナイト」「マリア」 ほか	S 8,640 A 6,480	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
3	水 14:00 18:00	ニューイヤー祝祭コンサート 2018	T/ミハイル・ミハイロフ ドラマティク・ソプラノ/ラドスティーナ・ニコラエヴァ Alt/エレーナ・チャヴダロヴァ Br/田中 勉 コロトゥーラ・ソプラノ/ブラマテ・ジリジヴァ ほか 指揮/守山 俊吾 ハレエ/カン・ニエ でこぼこ 合唱/コーラスアンサンブルいちばん星 管/ニューイヤー祝祭オーケストラ	超一流国立交楽劇場の歌手達による「ある晴れた日に」「夜の女王のアリア」「ハバネラ」「誰も寝てはならぬ」等。 ハレエは情熱の「バレロ」 ほか	S 6,000 A 5,000 B 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
4	木 16:00	ザ・シンフォニーホール 弦楽ニューイヤーコンサート ～宮廷音楽の調べ～	Vn/田野倉 雅秋、森下 幸路、松浦 奈々 岡本 伸一郎、友永 健二、宮田 英恵 里屋 幸、力武 千幸、小川 和代、堀米 花恵 Va/木下 達夫、飯田 隆、飛田 千寿子、中島 悦子 Vc/北口 大輔、庄司 祐、渡邊 弾策、大町 剛 Cb/村田 和幸、松村 洋介	チャイコフスキー：弦楽セレナーデ ヨハン・シュトラウスⅡ世：喜歌劇「こゝろもり」より 序曲 ワルツ「春の声」、ピチカート・ポリカ マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲 ウェーバー：舞踏への勧誘 ほか	A 4,320 B 3,240	大阪アート エージェンシー 06-6459-9612
6	土 14:00	21世紀の新世界	指揮/瀬山 智博 P/外山 啓介 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	ドヴォルザーク：スラヴ舞曲 第1番 ハ長調 op.46-1 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 ドヴォルザーク：交響曲 第9番 ホ短調「新世界より」 op.95	A 5,500 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
7	日 14:00	ウィンナー・ワルツ・オーケストラ ～宮殿祝賀コンサート～	指揮/サンドロ・クトゥレロ 管/ウィンナー・ワルツ・オーケストラ ダンサー 4名、ソプラノ 1名	J.シュトラウス2世：美しく青きドナウ、ウィーンの森の物語 ピチカート・ポリカ、ワルツ「ウィーン気質」 クラッパフェンの森で、雷鳴と稲妻 ほか	S 6,000 A 5,000 B 4,000	光藍社 チケットセンター 050-3776-6184
8	月・祝 14:00	真心集めてコンサート ～熊本城再建支援コンサート～	T/ミハイル・ミハイロフ ドラマティク・ソプラノ/ラドスティーナ・ニコラエヴァ Alt/エレーナ・チャヴダロヴァ Br/田中 勉 Vn/戸田 晴花 シンガー/松浦 小夏 ほか 指揮/守山 俊吾 合唱/真心集めて合唱団 管/シンフォニア・アルシス OSAKA	メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64 ミュージカル「エビータ」より「Don't Cry For Me Argentina」 ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調 op.125「合唱付き」 ほか	全席自由 4,000	マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773 ミュージック・アート・ ステーション 06-6836-7067
8	月・祝 19:00	室内楽の喜び ～フェニックス弦楽四重奏団を迎えて～	フェニックス弦楽四重奏団 Vn/ミコト・アラウゴウ、チャチャイェフ・ペトロ Va/ズック・ウスティム Vc/ハルヴィン・コトニシ P/池本 育代、辰巳 くみ子 坂本 美紀、名越 薫、京極 輝子	シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44 サン＝サーンス：ピアノ三重奏曲 第1番 ヘ長調 op.18 メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲 第1番 二短調 op.49 モーツァルト：ピアノ三重奏曲 第6番 ト長調 K.564 サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン op.20 ほか	全席自由 4,000	マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773 ミュージック・アート・ ステーション 06-6836-7067
9	火 19:00	ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団	指揮/Vn/ヨハネス・ヴァルトナー 管/ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団	ヨハン・シュトラウス2世：オペレッタ「こゝろもり」 序曲 フランツ・レハール：ワルツ「金と銀」 ヨハン・シュトラウス2世：ワルツ「美しく青きドナウ」 ほか	S 8,500 A 6,500	キョードー インフォメーション 0570-200-888
12	金 19:00	大阪交響楽団 第215回定期演奏会	指揮/寺岡 清高 管/大阪交響楽団	ハンス・ロート：「ハムレット」序曲（日本初演） 「管弦楽のための組曲 変ロ長調」からの二章（日本初演） マーラー：交響形式による二部の音詩「巨人」（1893年ハンブルグ編） ほか	S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 売切 おがけ席 2,000 青少年学生券1回券 1,000 青少年学生券5回券 4,000	大阪交響楽団 072-226-5522
13	土 14:00	ニューイヤーに贈る 佐藤しのぶ 魅惑の世界	S/佐藤 しのぶ T/清水 徹太郎 P/森島 英子	ヴェルディ：オペラ「椿姫」より 乾杯の歌 ビゼー：オペラ「カルメン」より 團 伊玖雄：花のまち 寺島 尚彦：さとうきび畑 ほか	全席指定 6,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
13	土 19:00	渾身!!ラフマニノフ 長富 彰 ピアノ・リサイタル vol.2	P/長富 彰	ラフマニノフ：絵画的練習曲<音の絵> op.33-1, op.39-1 6つの歌より「ひなざき」 op.38-3 楽興の時 op.16 ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ長調 op.36 ほか	全席指定 2,500	テレバニウニオン 03-6418-8617
14	日 14:00	60周年の私からあなたへ 菅原洋一 コンサート ～ふりかえれば…ビューティフルメモリー～	歌/菅原 洋一、菅原 英介 演奏/桑山哲也トリオ	知りたくないの／ビューティフルメモリー 忘れな草をあなたに／この街で／見上げてごらん夜の星を 酒と泪と男と女／テネシーワルツ	全席指定 6,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
15	月 19:00	京都大学交響楽団第202回定期演奏会	客演指揮/藤岡 幸夫 Org/岩佐 智子 管/京都大学交響楽団	J.シュトラウスⅡ世：美しく青きドナウ E.エルガー：序曲「南国にて」 C.サン＝サーンス：交響曲 第3番「オルガン付き」	S 1,500 A 1,000	京都大学交響楽団 075-751-9412
19	金 19:00	日本センチュリー交響楽団 第222回定期演奏会	指揮/飯森 範親 P/アレクサンダー・ガヴリリョク 管/日本センチュリー交響楽団	プロコフィエフ：ピアノ協奏曲 第1番 変ニ長調 op.10 ブルックナー：交響曲 第4番 変ホ長調「ロマンティック」 WAB104(1878/1880年稿)	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
20	土 14:00	日本センチュリー交響楽団 第222回定期演奏会	指揮/飯森 範親 P/アレクサンダー・ガヴリリョク 管/日本センチュリー交響楽団	プロコフィエフ：ピアノ協奏曲 第1番 変ニ長調 op.10 ブルックナー：交響曲 第4番 変ホ長調「ロマンティック」 WAB104(1878/1880年稿)	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・チケット サービス 06-6868-0591
21	日 14:00	チョ・ソンジン ピアノ・リサイタル	P/チョ・ソンジン	ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」 op.13 ドビュッシー：「映像 第1集」 水に映る影 ラモーを讃えて 運動 ショパン：ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 op.58 ほか	A 6,000 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
23	火 19:00	The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池寿人～ Vol.9	演奏/The Symphony Hall Big Band スペシャルゲスト・T/加藤 ヒロユキ	イングランド民謡：グリーンズリープス アンドルー・ロイド・ウェバー：オペラ座の怪人 より マックス・タイナー：「風と共に去りぬ」より「タラのテーマ」 ほか	S 5,400 A 4,320 B 3,240	大阪アート エージェンシー 06-6459-9612
24	水 18:30	新進演奏家育成プロジェクト オーケストラ・シリーズ第38回大阪	指揮/大隅 秀也 管/日本センチュリー交響楽団 ソリスト/オーデションにて決定	未定	全席指定 2,500	日本センチュリー 交響楽団 06-6868-3030
27	土 15:30	billboard classics ゴダイゴ with premium strings&choir -THE GREAT JOURNEY 2018-	演奏/ゴダイゴ billboard classics premium strings ほか	モンキー・マジック、ガンダーラ、銀河鉄道999 ビューティフルネーム、ポートピア、THE GREAT SEA FLOWS MIKUNI、PIANO BLUE、LEIDI LAIDI、威風堂々 ほかを予定	全席指定 8,800	キョードー インフォメーション 0570-200-888
28	日 14:00	麻衣 コンサート2018	歌/麻衣 P/菊池 亮太 コーラス/ナトル・キャロル	久石譲：ナウシカのテーマ～王蟲との交流（映画「風の谷のナウシカ」） 君をのせて（映画「天空の城ラピュタ」の主題歌） Stand Alone（NHKドラマ「坂の上の雲」主題歌） ほか	全席指定 3,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

略語表 Alt=アルト、Br=バリトン、Bs=バス、Cb=コントラバス、Cl=クラリネット、Gt=ギター、Hp=ハープ、Ms=メソソプラノ、Org=オルガン、P=ピアノ、Per=パーカッション、S=ソプラノ、Sax=サクソフォーン、T=テノール、Tp=トランペット、Va=ヴィオラ、Vc=チェロ、Vn=ヴァイオリン、管=管弦楽
●チケットの料金はすべて消費税込の価格です。●記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。●リハーサルなど情報を掲載していない日がございます。●各席種とも売り切れの際はご容赦ください。●公演情報は各お問い合わせ先にご確認ください。

12月

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問い合わせ先
2	土 13:30 17:00	大阪交響楽団 第99回名曲コンサート “クララのクリスマス”	指揮/ポール・マーフィー 管/大阪交響楽団	ラヴェル：組曲「マ・メール・ロフ」 ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1919年版) チャイコフスキー：バレエ「くるみ割り人形」 第2幕(全曲)	S 3,500 A 3,000 B 1,500 ※13:30公演はS完売	大阪交響楽団 072-226-5522
3	日 14:00	ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリンスキー歌劇場管弦楽団&庄司紗矢香	指揮/ワレリー・ゲルギエフ Vn/庄司 紗矢香 管/マリンスキー歌劇場管弦楽団	ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲 チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 op.64	A 22,000 B 18,000 C 売切 D 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
5	火 19:00	ミラノ大聖堂聖歌隊 クリスマス・コンサート	合唱/ミラノ大聖堂聖歌隊 指揮/クラウディオ・リヴァ Org/アレッシェンドロ・ジュリーニ	公現祭の晩課の賛歌「いと高きものよ、輝かせ」 シャルル・ブノー：「アヴェ・マリア」 セザール・オーギスト・フランク：「天使のパン」 ほか	全席指定 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
6	水 19:00	大阪音楽大学 第60回 定期演奏会	指揮/山下 一史 P/P.シグマノフスキー Org/富田 一樹 管/大阪音楽大学管弦楽団	J.ブラームス：大学祝典序曲 op.80 S.ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 C.サン＝サーンス：交響曲 第3番 ハ短調 op.78「オルガン付」	全席指定 1,000	大阪音楽大学 コンサート・センター 06-6334-2242
7	木 18:50	第100回クリスマスステップコンサート	Vn/千住 真理子 指揮/円光寺 雅彦 Cb/高橋 洋太 P/山田 武彦 Gt/東條 秀樹、森 ゆき子 司会/好本 恵	ウィンター・ワンダーランド、花のワルツ スペイン交響曲から、大河悠久 浜辺のうた、花は咲く ほか	無料(応募当選者)	ステップコンサート 事務局 0120-337-558
8	金 19:00	大阪交響楽団 第214回定期演奏会	指揮/デリック・イノウエ Cb/エディクソン・ルイス 管/大阪交響楽団	シューマン：序奏とスケルツォ、フィナーレ op.52 クレーヴェイツキー：コントラバス協奏曲 op.3 シューマン：交響曲 第4番 二短調 op.120	S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 おがけ席 2,000 青少年学生券1回券 1,000 青少年学生券5回券 4,000	大阪交響楽団 072-226-5522
9	土 11:30	懐かしのあの歌と一緒に歌おう! 歌声ホール vol.7 ～足早いハッピークリスマス&メリークリスマスで大合唱!	出演/小泉 陽子 下園弘明&フレンズ	きよしこの夜/赤鼻のトナカイ/サンタが街にやってくる/トロイカ/スキー 風/イムジノ河/神田川/大空と大地の中で/サボテンの花 ほか	全席指定 3,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
9	土 19:00	三浦一馬 キンテート クリスマス・スペシャル・ナイト	P/三浦一馬 Vn/石田 泰尚 Cb/高橋 洋太 P/山田 武彦 Gt/太井 純平 Per/グリストファー・ハーディ	ガーシュウィン：サマータイム、ラプソディ・イン・ブルー ピアソラ：デカリスモ、ブエノスアイレスの冬、 ブエノスアイレスの夏、天使のミロニガ ほか	全席指定 4,000	ザ・シンフォニー インフォメーション 06-6453-2333
10	日 14:00	聖夜のトランペット クリスマス・スペシャル・コンサート	Tp/ヴィム・ファン・ハッセル P/ヴィクトリー・スタヒエヴィチ	ニニロツ：夜宴のトランペット ガーシュウィン：ラプソディ・イン・ブルー J.S.バハ(グノーブル)：アヴェ・マリア パーセル：トランペット・チューンとア 見上げてごらん夜の星を クリスマスマッドレー ほか	全席指定 3,800	光藍社 チケットセンター 050-3776-6184
11	月 19:00	古澤麻々×ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾのクリスマス	Vn/古澤 麻 A/ザンパル/ババロフ・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ	マリーノのコンツェルト Mr.Lonely クリスマスソング Have yourself a merry little Christmas ほか	S 6,500 A 5,000 B 3,000	キョードー インフォメーション 0570-200-888
12	火 19:00	ベートーヴェン「第九」	指揮/角田 鋼亮 管/京都市交響楽団 独唱/四方 典子、山田 夏子、一色 幸紀、三原 剛 合唱/大阪新音プロイデ合唱団	J.S.バハ：G線上のアリア L.v.ベートーヴェン：交響曲 第9番「合唱付き」	A 6,000 B 5,000	大阪新音 06-6341-0547
13	水 19:00	オービック・スペシャル・コンサート2017 ～コバケン 炎のチャイコフスキー～	指揮/小林 研一郎 P/清水 和音 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ長調 op.23 交響曲 第5番 ホ短調 op.64	A 5,000 B 3,000 C 1,500	大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890
14	木 19:00	けものフレンズ×関西フィルハーモニー 管弦楽団「モリのおんがくかい」	指揮/竹本 泰蔵 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	未定	S 8,640 A 6,480	e+(イープラス)お客様サポート 0570-06-9919
15	金 19:00	関西大学応援団吹奏楽部 第56回定期演奏会	吹奏楽/関西大学応援団吹奏楽部 指揮/伊勢 敬之	ハレエ音楽「シバの女王 ベルキス」 歌劇「運命の力」 序曲 ほか	全席指定 1,000	関西大学応援団吹奏楽部 090-1581-3648
16	土 14:30	関西フィルハーモニー管弦楽団 「第九」特別演奏会	指揮/三ツ橋 敬子 S/横山 恵子 Ms/谷口 睦美 T/鈴木 准 Bs-Br/山下 浩司 合唱/田辺第九合唱団	ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調 op.125「合唱付」 ほか	S 6,000 A 5,000 B 4,000 C 3,000 学生席(25歳以下) 1,000	関西フィル・事務局 06-6577-1381
17	日 14:00	井上道義指揮 躍動の第九	指揮/井上道義 管/大阪フィルハーモニー交響楽団 合唱/四方 典子、山田 夏子、一色 幸紀、三原 剛 Alt/植原 寿美枝 T/宮里 直樹 Br/大沼 敬	アンダーソン：クリスマス・フェスティバル ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調「合唱付」 op.125	A 6,500 B 5,000 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
18	月 18:30	関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール	出演/グリーククラブ、聖歌隊、エゴラド 高等部グリーククラブ、中学部グリーククラブ 応援団吹奏楽部、ハンドベルクワイア ほか	クリスマスの讃美歌、キャロル、アヴェ・マリア ヘンデル「メサイア」より「Glory to God」「Hallelujah」 クリスマスのオルガン曲、独唱曲 ほか	当日指定 2,000	関西学院宗教センター 0798-54-6018
19	火 18:30	Kalafina "Kalafina with Strings" Christmas Premium LIVE 2017	出演/Kalafina 今野 均ストリングス P/櫻田 泰啓	未定	指定席 6,800 ステージサイド席 6,300	キョードー インフォメーション 0570-200-888
21	木 11:00 14:00	大阪交響楽団 0歳児からの 光と映像で楽しむオーケストラ Vol.10	指揮/寺岡 清高 歌のお兄さん/新井 宗平 歌のお姉さん/山本 かずみ Sax/新井 貴之 管/大阪交響楽団	ファンバーディング：歌劇「ヘンゼルとグレーテル」 序曲* おんがくリズムあそびコーナー モリコーネ：ガブリエルのオーボエ* アッダーソン：クリスマス・フェスティバル* ★プロジェクション・マッピング ◆サクソフォンつき	おとな S 2,500 小学生 2,000 B 1,500 こども席(幼児から小学生) S 1,500 A 1,000 小学生 B 800 ※B席は未就学児不可	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 大阪交響楽団 072-226-5522
21	木 19:00	【追加公演】ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート2017 バハ国際コンクール覇者 富田一樹登場!!	Org/富田 一樹	J.S.バハ：バスターレ BWV590 パッヘルベル：高さ天より我來たり シューベルト：アヴェ・マリア J.S.バハ：G線上のアリア J.S.バハ：前奏曲とフーガ ハ長調 BWV547 クリスマスソング ほか	全席指定 2,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
22	金 19:00	クリスマス／アヴェ・マリア ～サンクトペテルブルグ室内合奏団～	演奏/サンクトペテルブルグ室内合奏団 S/マリーナ・ナレグボヴィッチ ナタリア・マカロフ	J.S.バハ、シューベルト、カッチーニ：アヴェ・マリア マスネ：タイスの瞑想曲 パッヘルベル：カノン マスカーニ：「カヴァレリア・ルスティカーナ」より「間奏曲」 ほか	全席指定 4,500	光藍社チケット センター 050-3776-6184
23	土・祝 14:00	藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア	指揮/藤岡 幸夫 S/松岡 万希 Org/片桐 聖子 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	クリスマス・シンフォニック・メドレー レハール：ワルツ「金と銀」 ヘンデル：「オランダ・マイ・ア」 エルガー：「威風堂々」 第1番 チャイコフスキー：祝典序曲「1812年」 ほか	A 5,500 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
23	土・祝 19:00	ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート2017 バハ国際コンクール覇者 富田一樹登場!!	Org/富田 一樹	J.S.バハ：バスターレ BWV590 パッヘルベル：高さ天より我來たり シューベルト：アヴェ・マリア J.S.バハ：G線上のアリア J.S.バハ：前奏曲とフーガ ハ長調 BWV547 クリスマスソング ほか	全席指定 2,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
24	日 13:30	第九 de クリスマス	指揮/飯原 尊吾 管/テレマ室内オーケストラ 合唱/テレマ室内合奏団 S/六車 智香 Alt/中村 勢津子 T/鹿間 晃紀 Br/篠部 信宏 FU/新井 後輔 Vn/浅井 咲乃	ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調「合唱付」 op.125 *G線上のアリア、【アヴェ・ヴェルム・コルパス】 *ハレルヤ・コーラス、 クリスマス・キャロル ほか	A 5,500 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
25	月 18:30	龍谷大学吹奏楽部 第44回定期演奏会 大阪公演	指揮/若林 義人、児玉 知郎 Tb/ジャック・モーシェ 管/龍谷大学吹奏楽部	F.フェラン：トロンボーン協奏曲「Tbon and Jacques」 C.オルフ：カルミナ・ブラーナ	S 1,800 A 1,500 B 1,200 当日 1,800(一割)	チケットぴあ 0570-02-9999
27	水 19:00	大阪交響楽団 特別演奏会「感動の第九」	指揮/寺岡 清高 P/大淵 雅子 S/四方 典子 Alt/山田 愛子 T/二塚 直紀 Br/萩原 寛明 合唱/はばたけ堺!合唱団 大阪交響楽団感動の第九特別合唱団2017 管/大阪交響楽団	シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調 op.125「合唱付き」	S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 売切 おがけ席 2,000 青少年学生券 1,000	大阪交響楽団 072-226-5522
28	木 19:00	21世紀の第九 ～第九と四季「冬」～	指揮/ケン・シエ 管/日本センチュリー交響楽団 合唱/京都バハ・アカデミー合唱団 S/上村 智恵 Alt/堀部 信宏 T/松本 豊平 Br/キョウ・ウツノハ	ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」より「冬」 ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調「合唱付」 op.125	A 6,000 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
31	日 22:00	ザ・シンフォニーホール カウントダウン コンサート 2017- 2018	指揮/ヤニック・バジェ S/澤内 奈々、アンマ・ロディエ Ms/アリマ・マンディ T/ジェレミー・シュッツ Br/片桐 昌樹 管/The Symphony Orchestra ハレエ/松田 敏子、武藤 天華、竹中 優花 Org/石丸 由佳 司会/堀江 政生 ほか	マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より「間奏曲」 ビゼー：歌劇「カルメン」より ヴェルディ：歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」 バーンスタイン：歌劇「キャンディード」より「庭を育てよう」 ほか	S 8,640 A 6,480	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

For a Lively World



For a Lively World...この思いとともに、これまで育んできた技術を、さらに高度な世代へ。
わたしたちは、夢と希望に溢れた地球社会づくりに取り組みています。

地球がいきいき、人もいきいき。大成建設がめざす未来です。

大成建設株式会社

クラシックを聴きながら作曲者や楽曲に
隠された物語や、豆知識などをお届け!

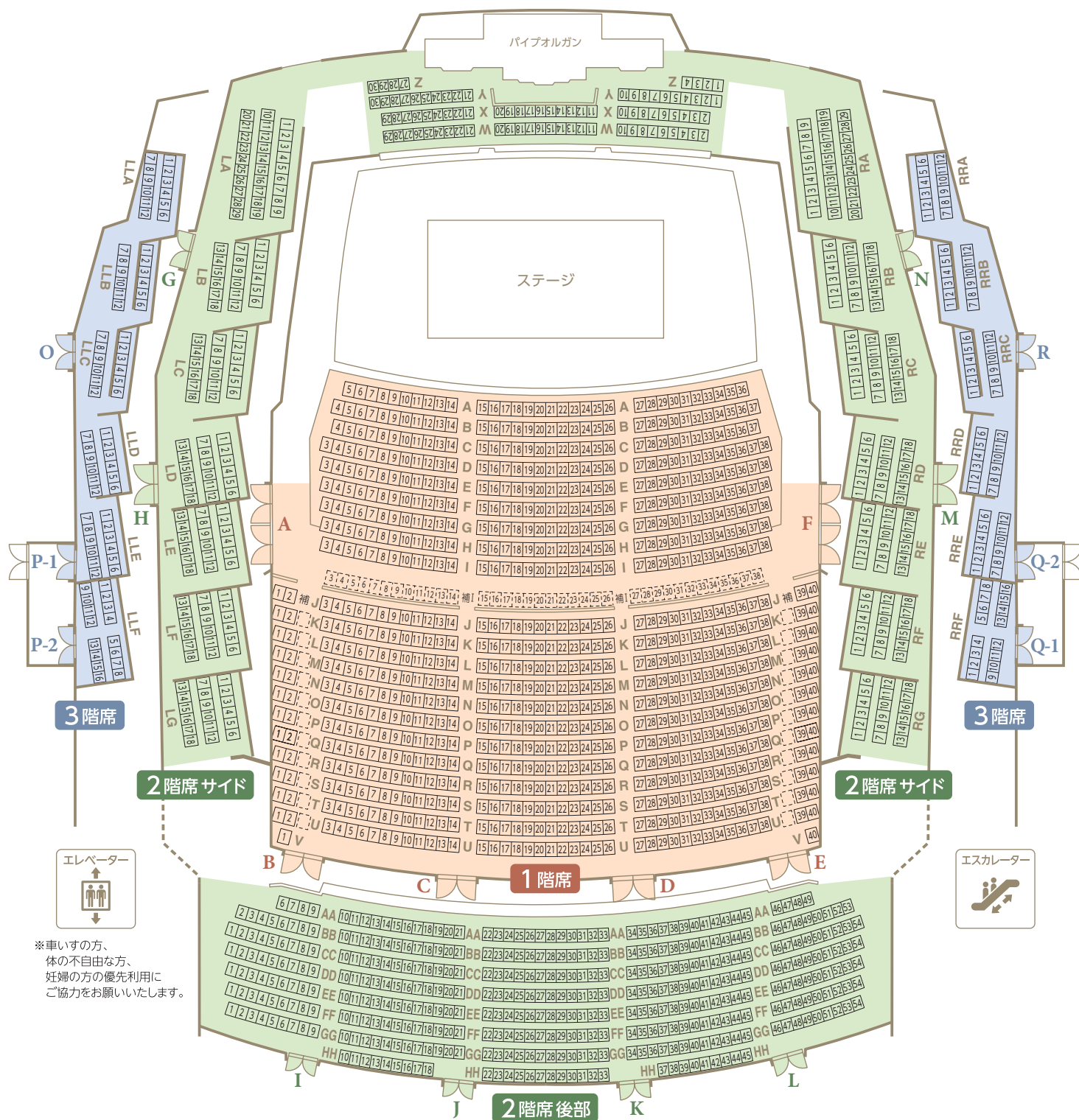
The Symphony Time

ザ・シンフォニー タイム

YES-fm 毎週土曜日 あさ10時～11時

ザ・シンフォニーホール音楽総監督・ゼネラルマネージャー
喜多弘悦が、クラシック音楽をより多くの方に聴いて頂ける
よう、わかりやすく楽しい軽快なトークとともに、クラシック
の名曲をご紹介します!
http://www.yesfm.jp

YES-fm 78.1MHz



よりスムーズにご着席いただけますよう、座席と扉の位置をご確認ください。

5F	3階席	席: LLA ~ LLF 扉: O / P-1 / P-2 席: RRA ~ RRF 扉: Q-1 / Q-2 / R	2階席 後部	席: AA ~ HH 扉: I / J / K / L	(3)
4F	2階席 サイド	席: LA ~ LG 扉: G / H 席: RA ~ RG 扉: M / N	席: W ~ Z 扉: G / N	(2)	エレベーター 表示
3F	1階席	席: A ~ V 扉: A / B / C / D / E / F		(1)	
2F	ブランドホワイエ				(L2)
1F	ホワイエ				(L1)
B1F	駐車場				
B2F	駐車場				
B3F	駐車場				

計1,704席 〔印〕補助席58席 立見席83席